

令和4年度 内閣府委託調査

**「若年女性の性暴力被害等に関する
インターネット調査」報告書**

令和5年2月

株式会社マクロミル

目次

I. 調査概要	4
1. 調査目的.....	5
2. 調査期間.....	5
3. 調査方法.....	5
4. 調査地域.....	5
5. 対象者	5
6. 有効サンプル数.....	5
7. 主な調査項目	6
8. 報告書を読む際の注意点	7
II. 調査結果の概要	8
1. 事前調査（スクリーニング調査）	9
(1) モデル・アイドル等の勧誘経験.....	9
(2) モデル・アイドル等に勧誘された際の対応.....	10
(3) モデル・アイドル等のアルバイトの募集広告を見て応募した経験.....	11
(4) 問題の認知度	13
(5) 法律の認知度	14

(6) 本調査への協力可否	15
2.本調査	16
(1) 勧誘等の状況	16
①モデル・アイドル等の勧誘や応募等の内容	16
②モデル・アイドル等の勧誘や応募等の状況	17
③モデル・アイドル等の勧誘をされたり、応募したりした時の年齢	18
④街中において勧誘された際の状況	20
⑤勧誘に応じたり、応募したりした理由	21
(2) 契約の状況	22
(3) 聞いていない・同意していない性的な行為等の撮影の状況	23
①聞いていない・同意していない性的な行為等の要求とその時の対応	23
②性的な行為の撮影時の契約・説明状況	30
③要求された内容	31
④聞いていない・同意していない性的な行為等を求められたり、性的な行為の撮影を したりした年齢	34
(4) 相談の状況	35
①撮影を断らなかった・断れなかった理由	35
②望まないまま性的な行為等の撮影を行った人について、相談の有無及び相談先	36
③望まないまま性的な行為等の撮影を行った人について、相談しなかった理由	37
④撮影を断った理由	38
⑤撮影を断った人について、性的な行為等の撮影を求められたことについての相談の有無 及び相談先	39
⑥撮影を断った人について、性的な行為等の撮影を求められたことについて 相談しなかった理由	40
⑦性的な行為等の撮影による影響（現在、困っていること）	41
⑧性的な行為等の撮影の影響で困っていることについての相談の有無及び相談先	42
⑨性的な行為等の撮影の影響で困っていることについて相談しなかった理由	43
⑩本問題における公的機関の相談窓口の認知度	44
⑪本問題における公的機関の相談窓口の利用について	45
(5) これまでに経験した出来事	46

Ⅲ.調査結果の詳細分析	47
1.性的な行為の撮影に関する問題の認知状況と被害の有無の関係.....	48
(1) 問題の認知状況と、撮影・被害の有無の関係.....	48
(2) 問題の認知状況と相談の有無の関係.....	49
2. AV出演被害防止・救済法の認知状況と被害の有無の関係.....	50
(1) 法律の認知状況と撮影・被害の有無の関係.....	50
(2) 法律の認知状況と相談の有無の関係.....	51
3.本問題における公的機関の相談窓口の認知状況と相談の有無の関係	52
4.要求された内容の影響について	53
(1) 要求された内容と、現在、困っていることの関係.....	53
(2) 要求された内容を行った人における、要求された内容と困っていることの 相談の有無の関係	55
5.望まないまま、求められた行為を実際に行った人の、経験した出来事の特徴.....	56

I . 調査概要

1.調査目的

近年、モデルやアイドル等の勧誘を装った声かけを受けたこと等をきっかけに若年層の女性が性的な被害を受けるといった問題が生じている。また、A V出演被害により、出演者の心身や私生活に将来にわたり取り返しの付かない重大な被害が現に生じていることから、令和4年6月23日にA V出演被害防止・救済法が施行されたところである。

以上のような状況を踏まえ、本調査は、今後の取組の参考とするため、こうした被害等に関する実態、問題の認知状況、A V出演被害防止・救済法の認知状況、被害につながる主なきっかけ等の把握を目的に実施したものである。

2.調査期間

- (1) 事前調査（スクリーニング調査）：令和5年2月17日～同年2月20日
- (2) 本調査：令和5年2月17日～同年2月20日

3.調査方法

インターネット調査

4.調査地域

全国

5.対象者

15歳（中学生を除く）から39歳までの女性（調査委託業者のモニタ会員）

6.有効サンプル数

- (1) 事前調査（スクリーニング調査）：20,000人

（計40,770人の回答を回収し、そのうち年代別人口構成比に合わせてランダムに抽出した20,000人の結果を分析した。）

（内訳）

年代別：10代：3,552人、20代：7,620人、30代：8,828人

地域別比率：東京都11.5%、大阪府8.1%、神奈川県7.8%、愛知県7.2%、埼玉県5.6%、千葉県4.7%、兵庫県4.6%、福岡県4.4%、北海道4.3%、広島県2.8%、静岡県2.6%、京都府2.2%、宮城県2.2%、他

- (2) 本調査：2,678人

①一般概況把握のためのサンプル2,575人（以下「一般概況サンプル」という）

（内訳）

年代別：10代：515人、20代：1,030人、30代：1,030人

地域別比率：東京都16.7%、大阪府9.0%、神奈川県8.1%、埼玉県6.6%、愛知県6.4%、千葉県4.9%、兵庫県4.6%、福岡県4.3%、北海道3.4%、静岡県2.3%、広島県2.2%、宮城県2.1%、京都府2.0%、他

- ②ここ半年の概況把握のため、半年以内の経験者として追加回収したサンプル 103 人
(以下「追加回収サンプル」という)
(内訳)
年代別：10代：66人、20代：37人、30代：0人

(注1) 本調査対象者について

本調査は、事前調査（スクリーニング調査）において、下記①及び②の条件をいずれも満たした者を対象として実施した。（有効サンプル数は上記（2）参照）

①これまでに次の（ア）、（イ）のいずれかの経験があると回答した者

（ア） 「モデル（※）やアイドル等にならないか」、「オーディションを受けないか」、「雑誌・テレビ番組等の撮影に協力してほしい」と誘われたり、「安全・安心の高収入アルバイト」といったアルバイト等に勧誘をされたりして、それに応じた経験。

（イ） 「モデル（※）やアイドル等にならないか」、「オーディションを受けないか」、「雑誌・テレビ番組等の撮影に協力してほしい」、「安全・安心の高収入アルバイト」といった募集広告を見て、応募した経験。

※雑誌モデル、読者モデル、グラビアモデル、カットモデル、パーツモデル、セクシーモデル、AV女優等

②本調査への協力の可否に関する許諾質問に「協力できる」と回答した者

(注2) 本調査における分析の分母について

（ア） 本調査の分析において、「一般全体」と記載がある場合は、特筆なき限り、上記（2）「①一般概況サンプル」の2,575人を分母としている。なお、一般概況に関する問の度数分布等への影響を避けるため、上記（2）「②追加回収サンプル」の103人は一般概況の分析の分母（「一般全体」）には加えていない。

（イ） 本調査の分析において、「半年以内経験者」と記載がある場合には、特筆なき限り、上記（2）「①一般概況サンプル」の2,575人のうち、事前調査（スクリーニング調査）SQ2.及びSQ3.のいずれかにおいて、「ここ半年以内にある」と回答した439人に、上記（2）「②追加回収サンプル」の103人を加えた合計542人を分母としている。

（ウ） 以上により、「半年以内経験者」の値は、「一般全体」の値の内数となっていない。

7.主な調査項目

(1) 事前調査（スクリーニング調査）

- （ア）モデル・アイドル等の勧誘の経験、及び勧誘に応じた経験
- （イ）モデル・アイドル等の募集広告に応募した経験
- （ウ）問題の認知度
- （エ）AV出演被害防止・救済法の認知度

(2) 本調査

- （ア）勧誘等の状況
- （イ）契約の状況

- (ウ) 性的な行為等の要求・撮影の状況
- (エ) 被害の相談状況
- (オ) 公的機関の相談窓口の認知・利用状況

8. 報告書を読む際の注意点

- (1) 図表中の n とは、比率算出の基数を表すもので、調査対象者総数や、当該設問回答者総数、または分類別の回答者数のことである。
- (2) 百分比は、小数点第 2 位で四捨五入して、小数点第 1 位までを表示した。
四捨五入したため、小計がグラフ上のスコア合計と前後したり、合計値が 100% を前後したりすることがある。
- (3) 「当てはまるものを全てお答えください」と表示のある質問は、2 つ以上の複数回答を認めているため、回答計は 100% を超える。
- (4) 図表中“-”は、回答者が皆無であることを示す。
- (5) 図表中「年代別」や「半年以内」は、原則として調査回答時の年齢や、調査回答時を基準として半年以内の意である。
- (6) 図表中「前回調査」の値は、内閣府「令和元年度若年層を対象とした性暴力被害等の実態把握のためのインターネット調査」の類似設問の結果である。
※ただし、前回から文言等の変更があるため、参考値としての掲載
※前回調査実施期間は下記のとおり
 事前調査（スクリーニング調査）：令和 2 年 3 月 10 日～同年 3 月 12 日
 本調査：令和 2 年 3 月 10 日～同年 3 月 12 日
- (7) 図表中／線は、前回調査で聴取していないことを示す。
- (8) 本調査の結果は、任意で調査に協力した回答者の回答内容に基づいた結果であり、疫学的遭遇率を示すものではない。

Ⅱ.調査結果の概要

1. 事前調査（スクリーニング調査）

(1) モデル・アイドル等の勧誘経験

「モデルやアイドル等になりませんか」、「オーディションを受けませんか」、「雑誌・テレビ番組等の撮影に協力してほしい」などと声を掛けられたり、「安全・安心の高収入アルバイト」といったアルバイト等について、勧誘をされた経験について聞いたところ、経験のある人は19.3%（3,850人）であった（図1-1）。

また、半年以内の経験者は全体の5.4%（1,077人）であった（図1-1）。

SQ1. これまでに、以下の【1】～【3】などを通じて、「モデル（※）やアイドル等になりませんか」、「オーディションを受けませんか」、「雑誌・テレビ番組等の撮影に協力してほしい」などと誘われたり、「安全・安心の高収入アルバイト」といったアルバイト等について勧誘をされたことがありますか。

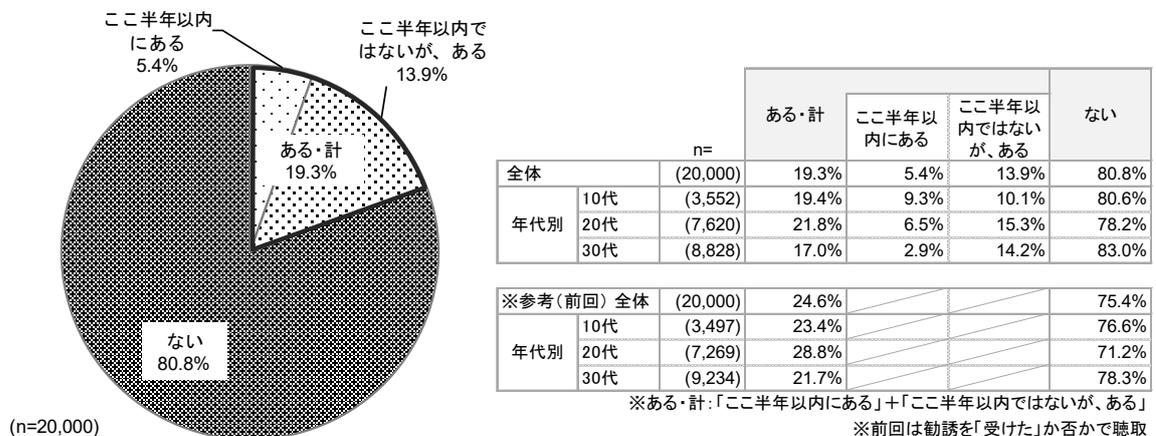
【1】 街中においてその場で勧誘（スカウト）された

【2】 以前に声を掛けられて連絡先を交換した相手から勧誘された・応募を勧められた

【3】 友人・知人から紹介された・勧められた

※雑誌モデル、読者モデル、グラビアモデル、カットモデル、パーツモデル、セクシーモデル、AV女優等

図1-1 モデル・アイドル等の勧誘の有無



(2) モデル・アイドル等に勧誘された際の対応

勧誘をされたことがある人(3,850人)のうち、その勧誘に応じたことがある人は、全体で25.1%(968人)、うち半年以内に応じたことがある人は7.6%(291人)であった(図1-2-1)。

また、勧誘された経験のない回答者も含めた全体(20,000人)に占める割合で見ると、勧誘され、応じたことのある人は4.8%、半年以内に応じたことがある人は1.5%であった(図1-2-2)。

SQ2. SQ1で「ある」、「ある(ここ半年)」と答えた方にお聞きします。
その勧誘に応じましたか。

図1-2-1 勧誘をされた際の対応

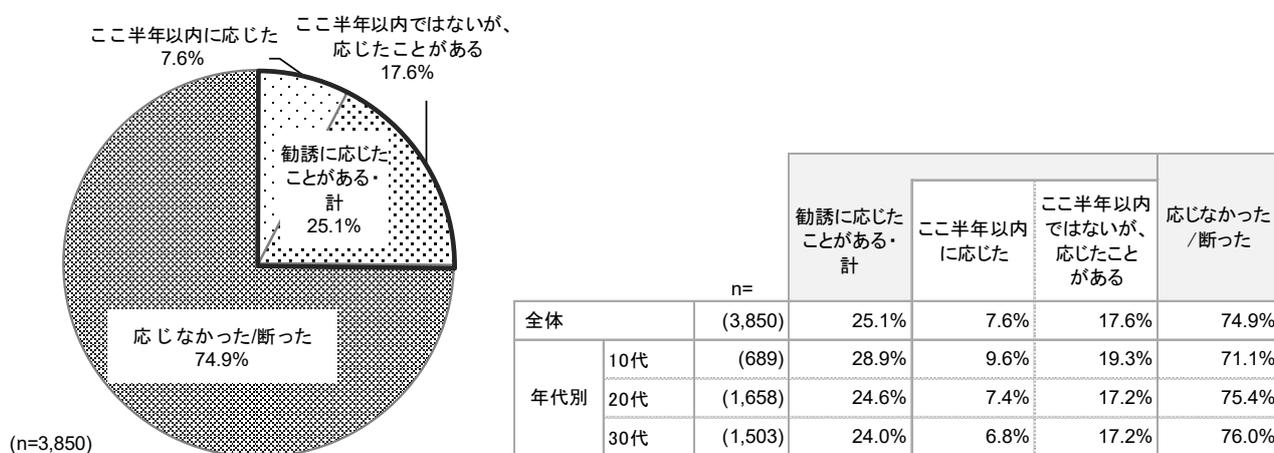
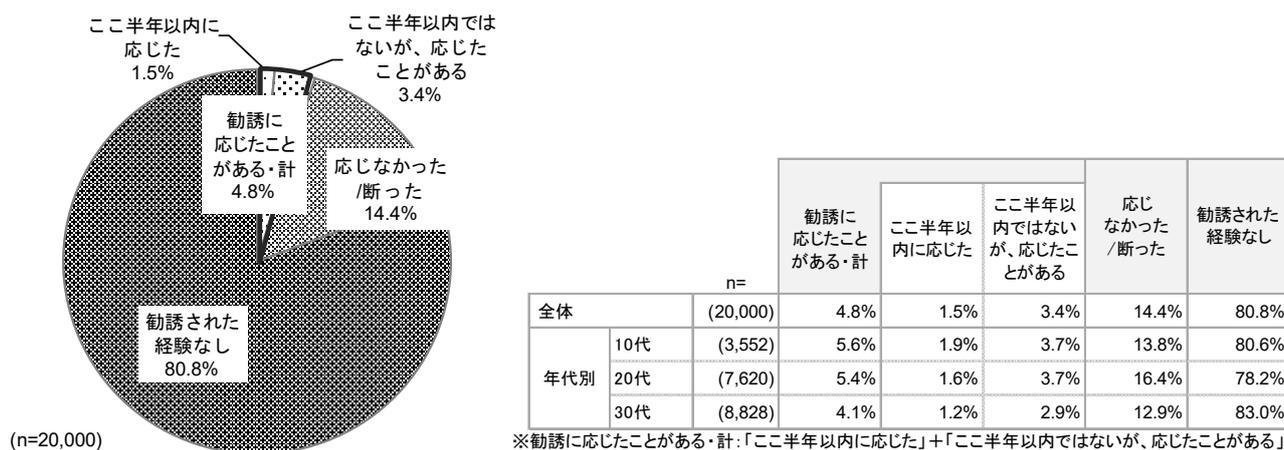


図1-2-2 回答者全体に占める勧誘に応じた人の割合



※勧誘に応じたことがある・計:「ここ半年以内に応じた」+「ここ半年以内ではないが、応じたことがある」

(3) モデル・アイドル等のアルバイトの募集広告を見て応募した経験

「モデルやアイドル等になりませんか」、「オーディションを受けませんか」、「雑誌・テレビ番組等の撮影に協力してほしい」といった募集広告や、「安全・安心の高収入アルバイト」といったアルバイト等の募集広告を見て応募した経験について聞いたところ、全体で経験のある人が 10.4% (2,075 人/前回+1.3%)、ない人が 89.6% (17,925 人) であった (図1-3)。

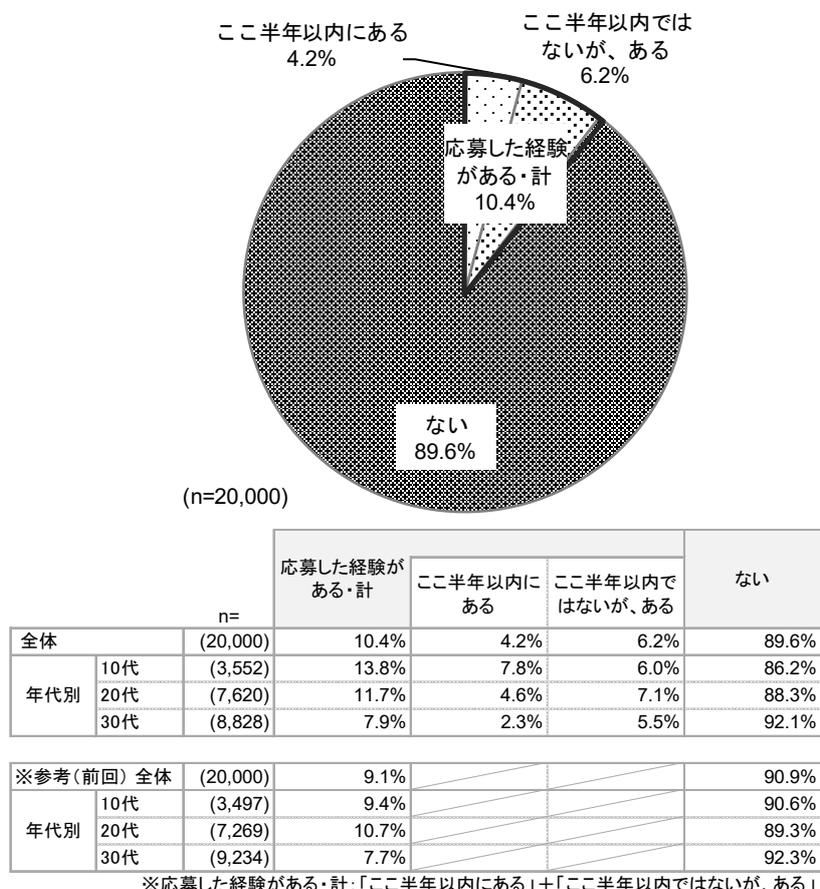
また、半年以内の経験者は全体の 4.2% (833 人) であった。

SQ3. これまでに、以下の【1】～【3】などを通じて、「モデル (※) やアイドル等になりませんか」、「オーディションを受けませんか」、「雑誌・テレビ番組等の撮影に協力してほしい」といった募集広告や、「安全・安心の高収入アルバイト」といったアルバイト等の募集広告を見て、応募したことがありますか。

【1】 メール・SNS 等で届いた情報 (友人・知人からの勧誘を除く)
 【2】 広告 (チラシ、雑誌、インターネット)
 【3】 インターネット上の募集サイト

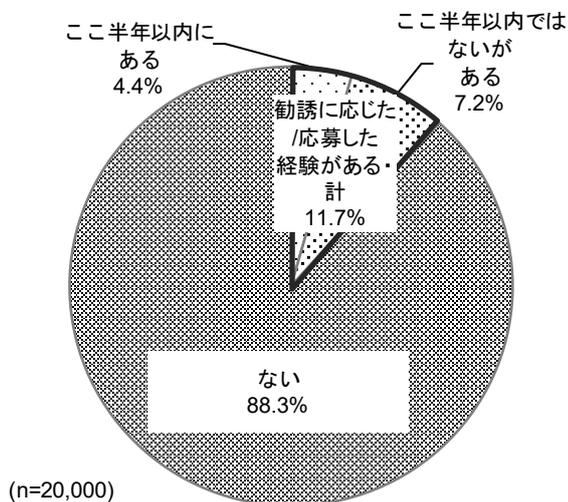
※雑誌モデル、読者モデル、グラビアモデル、カットモデル、パーツモデル、セクシーモデル、AV女優等

図1-3 モデル・アイドル等のアルバイトの募集広告を見て応募した経験



また、SQ2 および SQ3 の結果を総合すると、これまでに一度でもモデル・アイドル等の勧誘に応じたり、アルバイトの募集広告を見て応募したりした経験のある人は、全体で 11.7% (2,331 人)、うち半年以内の経験者は、全体で 4.4% (886 人) であった (図 1-4)。

図 1-4 モデル・アイドル等の勧誘に応じた又は募集広告に応募した経験の有無



		n=	勧誘に応じた/応募した経験がある・計	ここ半年以内にある	ここ半年以内ではないがある	ない
全体		(20,000)	11.7%	4.4%	7.2%	88.3%
年代別	10代	(3,552)	15.2%	8.2%	7.0%	84.8%
	20代	(7,620)	13.2%	4.9%	8.3%	86.8%
	30代	(8,828)	8.9%	2.5%	6.4%	91.1%
※参考(前回)全体		(20,000)	26.5%			73.5%
年代別	10代	(3,497)	26.1%			73.9%
	20代	(7,269)	31.0%			69.0%
	30代	(9,234)	23.2%			76.8%

※前回は勧誘を「受けた」か否かで聴取しており、「応じた」かは不明

(4) 問題の認知度

モデル・アイドル等の勧誘やアルバイトへの応募等をきっかけに、同意していない性的な行為等の写真や動画の撮影に応じるよう求められたり、同意していた場合も含め、撮影された映像や画像が拡散したりするといった問題について知っているか聞いたところ、全体で「知っている」が 22.8% (4,550 人/前回-9.4%)、「聞いたことはあるが、内容はよく知らない」が 26.9% (5,387 人/前回-8.2%) 「知らない」が 50.3% (10,063 人/前回+17.6%) であった (図 1-5)。

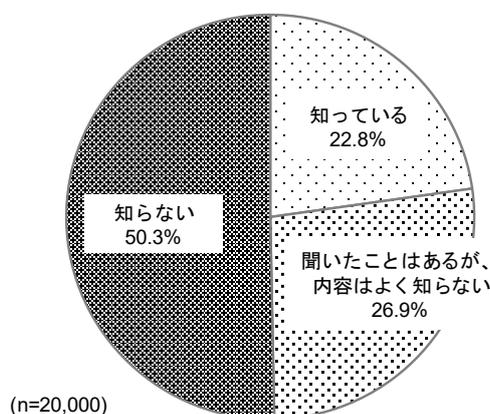
SQ4. モデル (※1)・アイドル等の勧誘やアルバイトへの応募等をきっかけに、同意していない性的な行為などの写真や動画の撮影 (※2) に応じるよう求められたり、同意していた場合も含め、撮影された映像や画像が拡散したりするといった問題について知っていますか。

※1：雑誌モデル、読者モデル、グラビアモデル、カットモデル、パーツモデル、セクシーモデル、AV女優等

※2：例えば、次の (1) ~ (3) の状態や様子の撮影・チャット等への出演

- (1) 水着・下着・肌を多く出した衣類を着た状態
- (2) 水着・下着・衣類の一部またはすべてを脱いだ状態
- (3) 性交や、性的な行為 (胸、性器、おしり、足などを触られるなど) の様子 (いわゆるアダルトビデオ)

図 1-5 問題の認知度



		n=	知っている	聞いたことはあるが、 内容はよく知らない	知らない
全体		(20,000)	22.8%	26.9%	50.3%
年代別	10代	(3,552)	24.3%	29.9%	45.8%
	20代	(7,620)	23.3%	25.8%	50.9%
	30代	(8,828)	21.7%	26.7%	51.6%
※参考(前回) 全体		(20,000)	32.2%	35.2%	32.7%
年代別	10代	(3,497)	34.4%	35.3%	30.3%
	20代	(7,269)	32.8%	34.9%	32.2%
	30代	(9,234)	30.8%	35.3%	33.9%

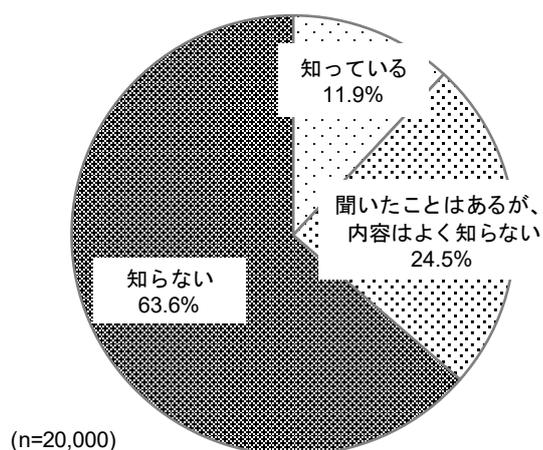
(5) 法律の認知度

性的な行為などの動画の撮影に応じる契約（約束）をしたり、実際に撮影した場合でも、契約をなかったことにしたり、動画の公表を止めたりできる法律（AV出演被害防止・救済法）について知っているか聞いたところ、全体で「知っている」が11.9%（2,382人）、「聞いたことはあるが、内容はよく知らない」が24.5%（4,901人）「知らない」が63.6%（12,717人）であった（図1-6）。

SQ5. 性的な行為などの動画の撮影に応じる契約（約束）をしたり、実際に撮影した場合でも、契約をなかったことにしたり、動画の公表を止めたりできる法律（※1）があります。
そのことについて、知っていますか。

※1：AV出演被害防止・救済法（性をめぐる個人の尊厳が重んぜられる社会の形成に資するために性行為映像制作物への出演に係る被害の防止を図り及び出演者の救済に資するための出演契約等に関する特則等に関する法律）

図1-6 法律の認知度



		n=	知っている	聞いたことはあるが、内容はよく知らない	知らない
今回	全体	(20,000)	11.9%	24.5%	63.6%
年代別	10代	(3,552)	14.1%	24.3%	61.7%
	20代	(7,620)	12.6%	24.1%	63.3%
	30代	(8,828)	10.5%	24.9%	64.6%

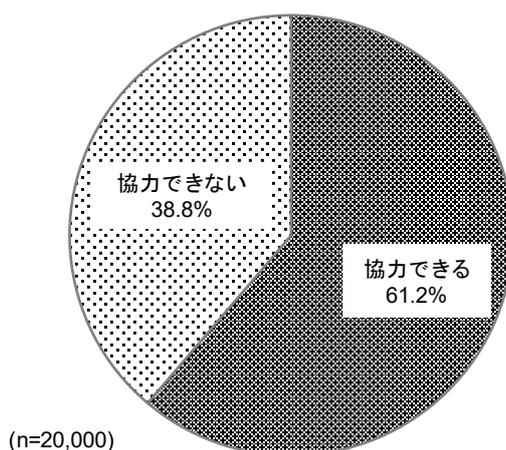
(6) 本調査への協力可否

本調査の設問の一部に性被害の状況等に関する質問が含まれていることをふまえ、対象者の精神的負担に配慮し、下記のとおり許諾質問を設けた。

本調査への協力の可否について聞いたところ、全体で「協力できる」は 61.2% (12,241 人)、「協力できない」は 38.8% (7,759 人) であった (図 1-7)。

SQ6. このアンケートにお答えいただいた方のうち、条件に当てはまる方に対して、モデル・アイドル等への勧誘等について、更に詳しい内容を聴取するアンケートにもご協力をお願いしたいと考えております。
そのようなアンケートにもご協力いただけますか。

図 1-7 協力可否



		n=	協力できる	協力できない
全体		(20,000)	61.2%	38.8%
年代別	10代	(3,552)	58.8%	41.2%
	20代	(7,620)	65.4%	34.6%
	30代	(8,828)	58.5%	41.5%

2.本調査

(注) 調査概要_6.有効サンプル数_(注2)の通り、本調査の分析において、「一般全体」と記載がある場合は、特筆なき限り、「一般概況サンプル」の2,575人を分母としている。一方、「半年以内経験者」と記載がある場合には、「一般概況サンプル」の2,575人のうちの半年以内経験者に加え、「追加回収サンプル」も含む。以上により、「半年以内経験者」の値は、「一般全体」の値の内数となっていない。

(1) 勧誘等の状況

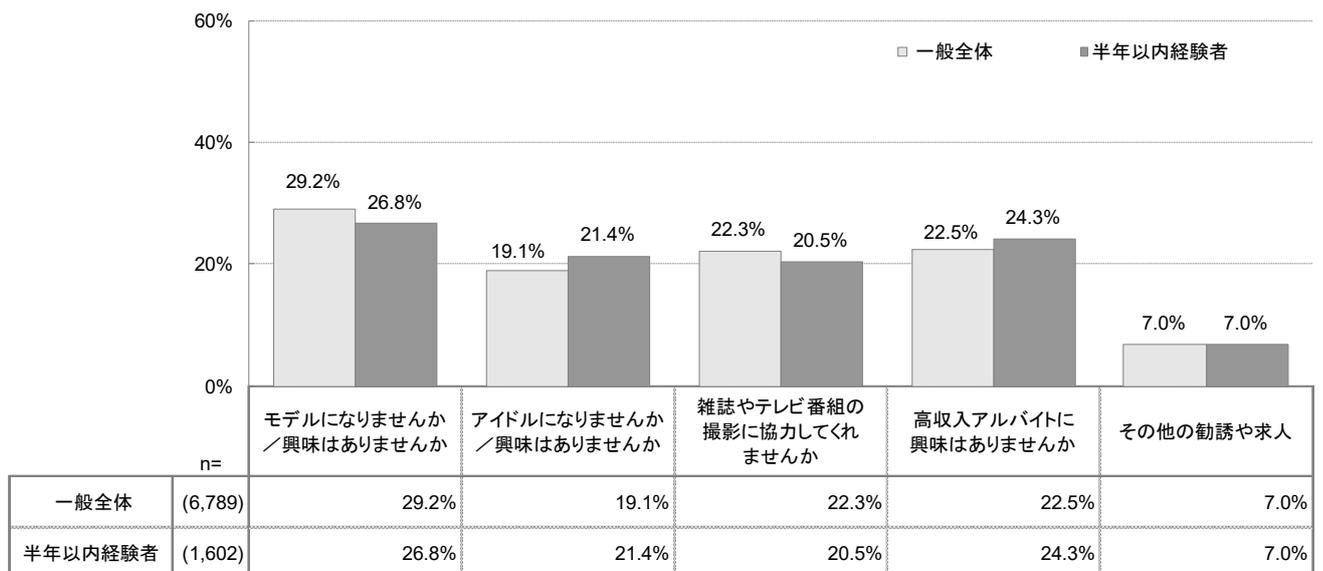
①モデル・アイドル等の勧誘や応募等の内容

モデル・アイドル等の勧誘をされて応じたり、モデル・アイドル等のアルバイトの募集広告を見て応募したりした経験がある人に、勧誘や募集の内容を聞いたところ、一般全体(延べ経験6,789件)では「モデルになりませんか／興味はありませんか」(29.2%/1,981人)が最も高く、次いで「高収入アルバイトに興味はありませんか」(22.5%/1,528人)、「雑誌やテレビ番組の撮影に協力してくれませんか」(22.3%/1,513人)、「アイドルになりませんか／興味はありませんか」(19.1%/1,295人)であった(図2-1)。

また、半年以内に勧誘・応募経験がある人(延べ経験1,602件)の中では、「モデルになりませんか／興味はありませんか」(26.8%/429人)が最も高く、次いで「高収入アルバイトに興味はありませんか」(24.3%/389人)、「アイドルになりませんか／興味はありませんか」(21.4%/343人)、「雑誌やテレビ番組の撮影に協力してくれませんか」(20.5%/329人)であった(図2-1)。

Q1. あなたが勧誘をされたり、応募したりしたときの内容はどのようなものでしたか。
また、それはどのような場面でしたか。当てはまるものを全てお答えください。

図2-1 モデル・アイドル等の勧誘や応募等の内容(複数回答)

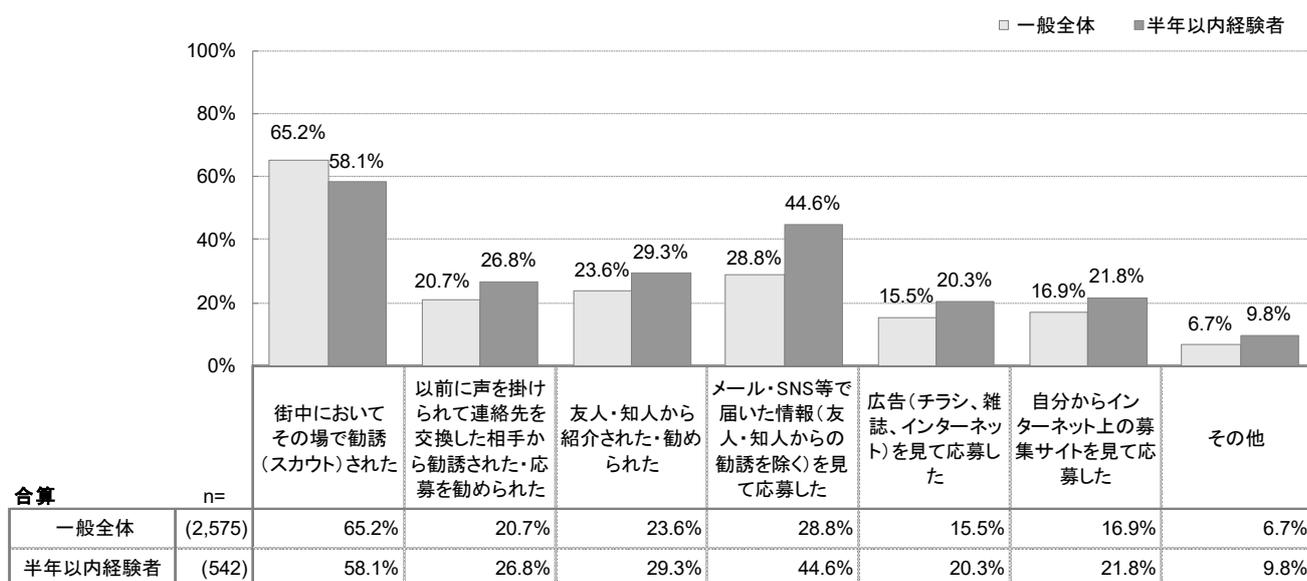


②モデル・アイドル等の勧誘や応募等の状況

また、勧誘の状況について聞いたところ、一般全体（2,575人）では、「街中においてその場で勧誘（スカウト）された」がいずれの勧誘や募集の内容でも最も高く、内容を問わず合算すると65.2%（1,680人）が「街中においてその場で勧誘（スカウト）された」と回答した（図2-2）。

半年以内の経験者（542人）で見ると、「街中においてその場で勧誘（スカウト）された」に加え、「メール・SNS等で届いた情報（友人・知人からの勧誘を除く）を見て応募した」も高くなっている（図2-2）

図2-2 モデル・アイドル等の勧誘や応募等の状況（複数回答）



モデルになりませんか／興味はありますか

一般全体	(1,981)	64.9%	15.5%	16.2%	20.4%	9.2%	7.8%	3.5%
半年以内経験者	(429)	57.3%	20.3%	17.5%	31.5%	13.3%	11.0%	6.3%

アイドルになりませんか／興味はありますか

一般全体	(1,295)	54.1%	19.3%	17.0%	20.8%	10.0%	11.4%	2.6%
半年以内経験者	(343)	46.1%	22.2%	19.0%	28.9%	14.6%	13.4%	5.2%

雑誌やテレビ番組の撮影に協力してくれませんか

一般全体	(1,513)	63.1%	14.4%	13.5%	17.8%	8.7%	8.5%	2.2%
半年以内経験者	(329)	57.4%	20.4%	15.8%	27.7%	11.9%	11.2%	2.4%

高収入アルバイトに興味はありますか

一般全体	(1,528)	49.5%	15.5%	14.7%	24.9%	10.1%	10.4%	5.2%
半年以内経験者	(389)	41.4%	16.7%	17.0%	37.8%	13.1%	10.5%	6.7%

その他の勧誘や求人

一般全体	(472)	40.5%	22.2%	18.2%	21.8%	15.5%	11.7%	4.0%
半年以内経験者	(112)	36.6%	21.4%	21.4%	32.1%	20.5%	16.1%	5.4%

※勧誘や応募等の内容に関する各選択肢の分母は、本問回答対象者のうち、それぞれの選択肢について「この内容は勧誘をされたり、応募したりしていない」と回答した者を除いた値

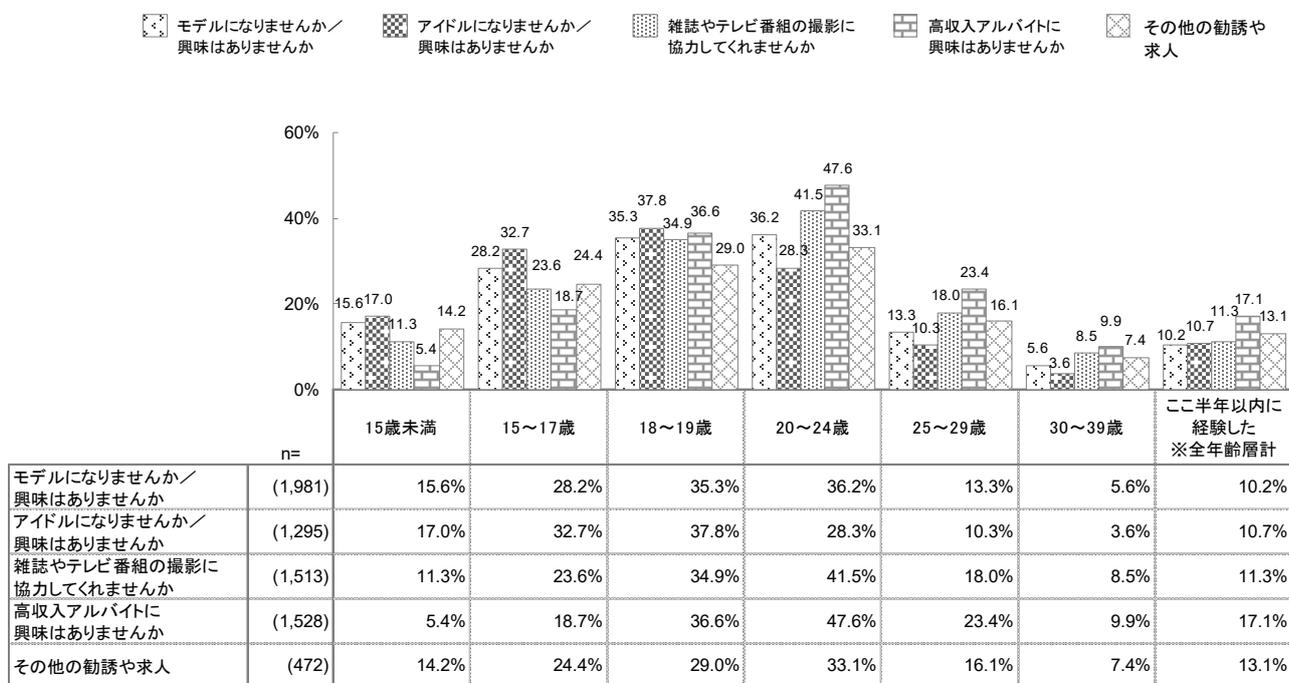
③モデル・アイドル等の勧誘をされたり、応募したりした時の年齢

また、各内容の勧誘をされたり、応募したりした時の年齢を聞いたところ、いずれの場合でも10代後半から20代前半の割合が高かった（図2-3）。

また、半年以内に経験した割合が最も高かったのは、「高収入アルバイトに興味はありませんか」(17.1%/262人) だった（図2-3）。

Q2. あなたがその勧誘をされたり、応募したりしたのは、あなたが何歳のときでしたか。
 当てはまるものを全てお答えください。
 特に、ここ半年以内に以下の項目のような経験がある方は、「ここ半年以内に経験した」にもチェックを入れて下さい。

図2-3 勧誘をされたり応募したりした時の年齢（複数回答）



※勧誘や応募等の内容に関する各選択肢の分母は、本問回答対象者のうち、それぞれの選択肢について「この内容は勧誘をされたり、応募したりしていない」と回答した者を除いた値

(図2-3の内容別・年代別内訳)

モデルになりませんか／興味はありませんか

		n=	15歳未満	15～17歳	18～19歳	20～24歳	25～29歳	30～39歳	ここ半年以内に経験した
一般全体		(1,981)	15.6%	28.2%	35.3%	36.2%	13.3%	5.6%	10.2%
年代別	10代	(376)	30.3%	54.0%	22.6%	-	-	-	17.3%
	20代	(796)	15.1%	26.5%	37.9%	40.2%	10.9%	-	10.4%
	30代	(809)	9.4%	17.8%	38.6%	49.2%	21.8%	13.7%	6.7%

アイドルになりませんか／興味はありませんか

		n=	15歳未満	15～17歳	18～19歳	20～24歳	25～29歳	30～39歳	ここ半年以内に経験した
一般全体		(1,295)	17.0%	32.7%	37.8%	28.3%	10.3%	3.6%	10.7%
年代別	10代	(286)	24.8%	58.4%	25.5%	-	-	-	21.3%
	20代	(547)	17.4%	28.5%	41.9%	33.1%	9.3%	-	10.2%
	30代	(462)	11.7%	21.6%	40.5%	40.3%	18.0%	10.0%	4.5%

雑誌やテレビ番組の撮影に協力してくれませんか

		n=	15歳未満	15～17歳	18～19歳	20～24歳	25～29歳	30～39歳	ここ半年以内に経験した
一般全体		(1,513)	11.3%	23.6%	34.9%	41.5%	18.0%	8.5%	11.3%
年代別	10代	(268)	23.5%	55.6%	28.4%	-	-	-	20.9%
	20代	(569)	10.2%	19.9%	37.8%	47.1%	12.7%	-	11.4%
	30代	(676)	7.4%	14.1%	35.1%	53.3%	29.6%	18.9%	7.4%

高収入アルバイトに興味はありませんか

		n=	15歳未満	15～17歳	18～19歳	20～24歳	25～29歳	30～39歳	ここ半年以内に経験した
一般全体		(1,528)	5.4%	18.7%	36.6%	47.6%	23.4%	9.9%	17.1%
年代別	10代	(270)	10.4%	54.8%	41.1%	-	-	-	28.9%
	20代	(628)	3.8%	11.8%	37.3%	59.6%	21.8%	-	18.9%
	30代	(630)	4.8%	10.2%	34.0%	56.0%	35.1%	24.1%	10.3%

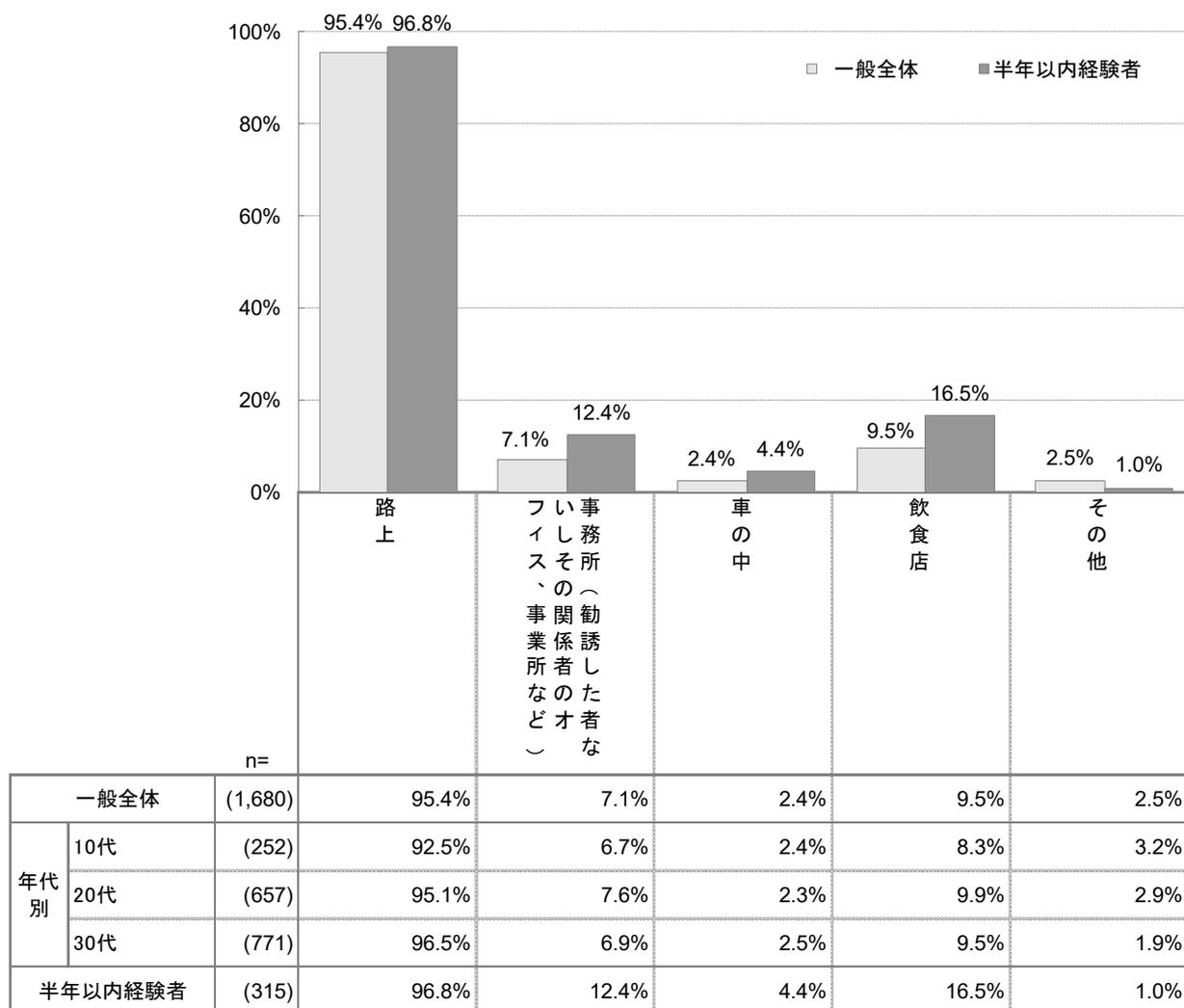
④街中において勧誘された際の状況

「街中においてその場で勧誘（スカウト）された」経験がある人に、勧誘をされた場所について聞いたところ、一般全体（1,680人）では「路上」（95.4%/1,602人）が最も高く、「飲食店」が（9.5%/159人）で続く（図2-4）。

また、半年以内の経験者（315人）でも、同様に「路上」（96.8%/305人）が最も高く、「飲食店」が16.5%（52人）で続く（図2-4）。

Q3. Q1で「街中においてその場で勧誘（スカウト）された」と答えた方にお聞きします。
 あなたはどこでその勧誘をされましたか。
 当てはまるものを全てお答えください。

図2-4 街中で勧誘をされた際の状況（複数回答）



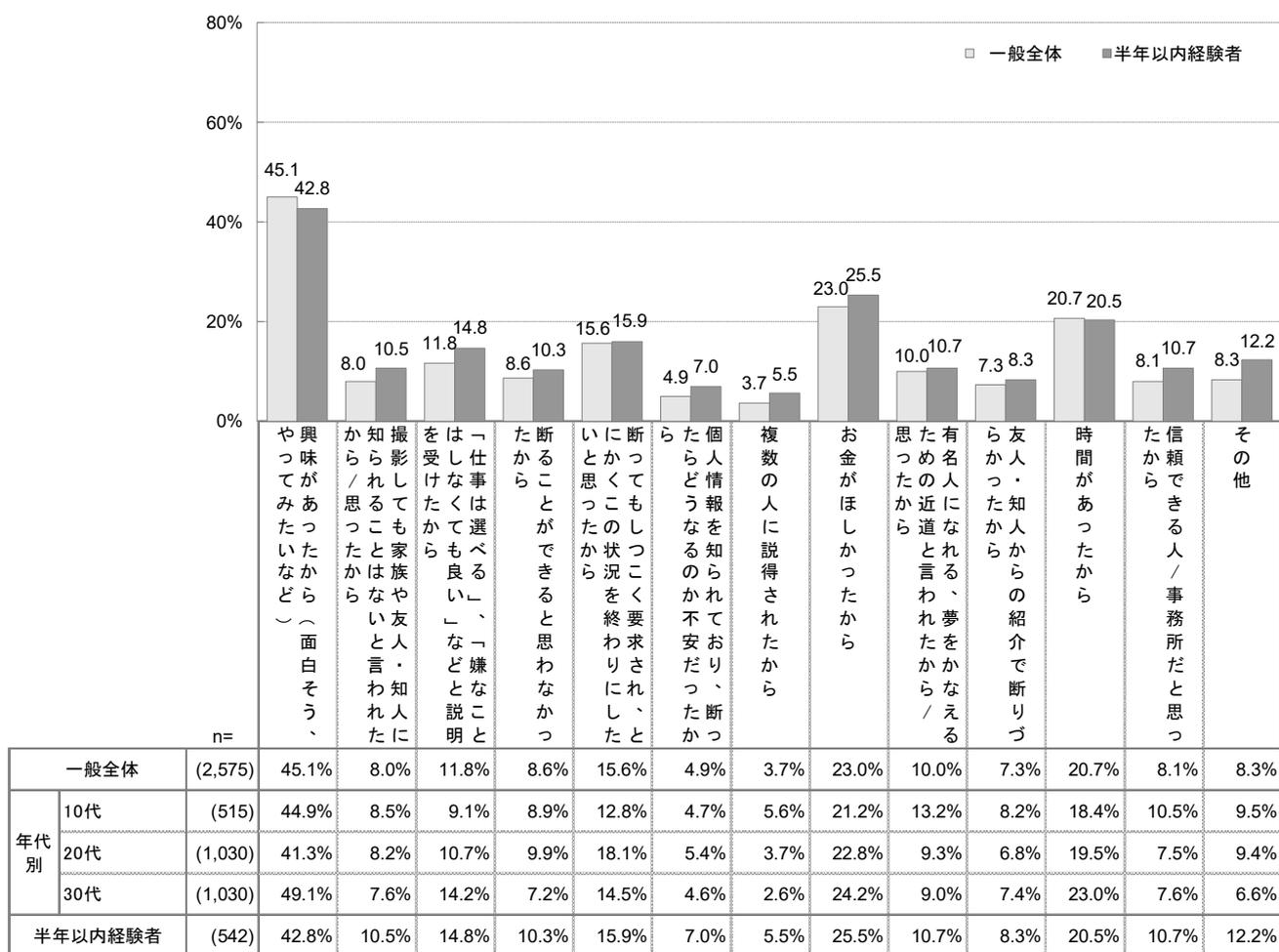
⑤勧誘に応じたり、応募したりした理由

モデル・アイドル等の勧誘に応じたり、応募したりした理由を聞いたところ、一般全体（2,575人）では「興味があったから（面白そう、やってみたいなど）」（45.1%/1,162人）が最も高く、次いで「お金がほしかったから」（23.0%/593人）、「時間があったから」（20.7%/533人）であった（図2-5）

また、半年以内の経験者（542人）でみても同様に、「興味があったから（面白そう、やってみたいなど）」（42.8%/232人）が最も高く、次いで「お金がほしかったから」（25.5%/138人）、「時間があったから」（20.5%/111人）であった（図2-5）。

Q4. あなたが勧誘に応じたり、応募したりした理由はどのようなものでしたか。
 これまでに勧誘に応じたり、応募したりしたものすべてについて、当てはまるものを全てお答えください。

図2-5 勧誘に応じたり、応募したりした理由（複数回答）



(2) 契約の状況

勧誘や応募の後に、契約（書類へのサイン・口頭での約束等。以下同じ。）をしたことがあるかを聞いたところ、一般全体（2,575人）では、契約したことがない人が67.7%（1,743人）、契約したことがある人が32.3%（832人）であった（図2-6）。

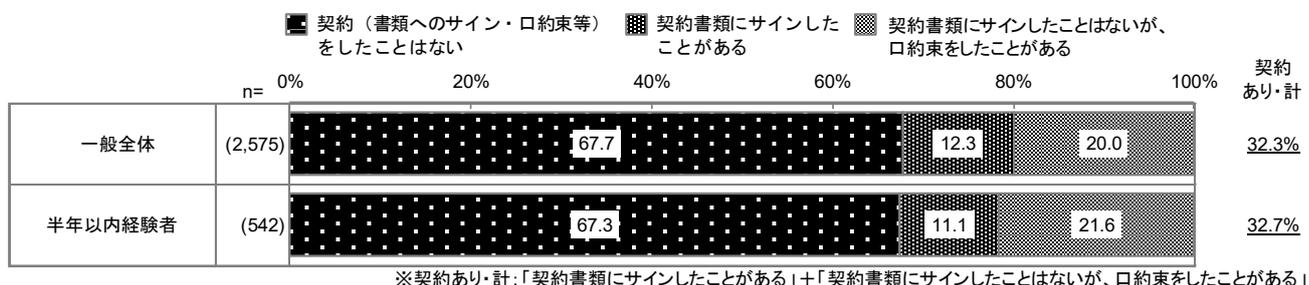
契約の方法についてみると、「契約書類にサインしたことがある」が12.3%（317人）、「契約書類にサインしたことはないが、口約束をしたことがある」が20.0%（515人）であった（図2-6）。

契約の方法について年代別にみると、年代が低いほど「契約書類にサインしたことがある」の割合が低く、他方で「契約書類にサインしたことはないが、口約束をしたことがある」割合が高い傾向が確認された（図2-6の年代別内訳）。

また、半年以内の経験者（542人）についてみると、「契約をしたことはない」が67.3%（365人）、「契約書類にサインしたことがある」が11.1%（60人）、「契約書類にサインしたことはないが、口約束をしたことがある」が21.6%（117人）であった（図2-6）。

Q5. あなたが勧誘に応じたり、応募したりした後、一度でも契約（書類へのサイン・口頭での約束等）をしたことがありますか。

図2-6 契約の有無



(図2-6の年代別内訳)

		n	契約（書類へのサイン・口約束等）をしたことはない	契約書類にサインしたことがある	契約書類にサインしたことはないが、口約束をしたことがある	契約あり・計
一般全体		(2,575)	67.7%	12.3%	20.0%	32.3%
年代別	10代	(515)	69.3%	7.8%	22.9%	30.7%
	20代	(1,030)	67.1%	12.6%	20.3%	32.9%
	30代	(1,030)	67.5%	14.3%	18.3%	32.5%
半年以内経験者		(542)	67.3%	11.1%	21.6%	32.7%

(3) 聞いていない・同意していない性的な行為等の撮影の状況

①聞いていない・同意していない性的な行為等の要求とその時の対応

モデル・アイドル等の勧誘に応じたり、応募したりしたことがある人に、聞いていない・同意していない性的な行為等の写真や動画の撮影に応じるよう求められたことがあるか聞いたところ、一般全体（2,575人）のうち契約したことがない人（1,743人）では10.3%（179人）、契約したことがある人（832人）では26.8%（223人）が「ある」と回答した（図2-7-1）。

Q6. 契約をしていないのに、聞いていない・同意していない性的な行為等の写真や動画の撮影（※）に応じるよう求められたり、契約・口約束をしたあとに、聞いていない・同意していない性的な行為等の写真や動画の撮影（※）に応じるよう求められたりしたことがありますか。

※：例えば、次の（1）～（3）の状態や様子の撮影・チャット等への出演

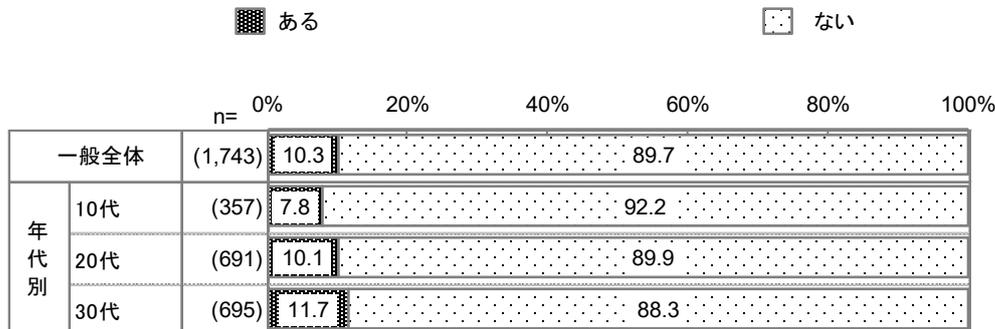
（1）水着・下着・肌を多く出した衣類を着た状態

（2）水着・下着・衣類の一部またはすべてを脱いだ状態

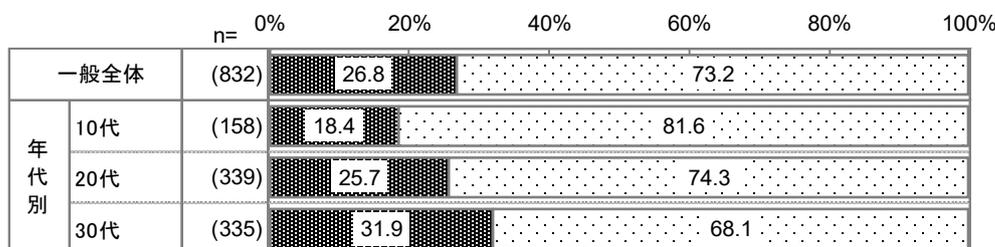
（3）性交や、性的な行為（胸、性器、おしり、足などを触られるなど）の様子（いわゆるアダルトビデオ）

図2-7-1 聞いていない・同意していない性的な行為等を要求された経験

■契約なし



■契約あり



聞いていない・同意していない性的な行為等の写真や動画の撮影に応じるよう求められたことがある人に、撮影に応じるよう求められた時期について聞いたところ、一般全体（2,575人）のうち、契約したことがない人（179人）では6.7%（12人）、契約したことがある人（223人）でも6.7%（15人）が、「ここ半年以内に経験した」と回答した（図2-7-2）。

※本頁の「ここ半年以内に経験した」の値は、一般概況把握のため「一般概況サンプル」内の値のみを参照している。次頁以降においては、特筆なき限り、「追加回収サンプル」を含めたものを「半年以内経験者」として表記する。

<「求められた」経験に関する「半年以内経験者」サンプル数>

■契約なし：12人（うち「追加回収サンプル」0人）、 ■契約あり：24人（うち「追加回収サンプル」9人）

Q13. 事前に聞いていない・同意していない性的な行為の撮影を求められたり、性的な行為の撮影を行ったりしたことがあると答えた方に伺います。
その時、あなたは何歳でしたか。当てはまるものを全てお答えください。
特に、ここ半年以内に以下の項目のような経験がある方は、「ここ半年以内に経験した」にもチェックを入れて下さい。

図2-7-2 半年以内に聞いていない・同意していない性的な行為等を要求された割合

■契約なし

	n=	0%	5%	10%	15%
【合算】半年以内に求められたことがある・計	(179)		6.7		
撮影を求められ、理解・同意して行ったことがある	(67)		4.5		
撮影を求められ、望まないまま行ったことがある	(45)		4.4		
求められた性的な行為の撮影は断ったが、事前に聞いていた・同意していた範囲で行ったことがある	(14)				14.3
撮影を求められたが、断ったことがある（性的な行為の撮影はしていない）	(53)			9.4	

■契約あり

	n=	0%	5%	10%	15%
【合算】半年以内に求められたことがある・計	(223)		6.7		
撮影を求められ、理解・同意して行ったことがある	(62)				12.9
撮影を求められ、望まないまま行ったことがある	(67)		6.0		
求められた性的な行為の撮影は断ったが、事前に聞いていた・同意していた範囲で行ったことがある	(38)	0.0			
撮影を求められたが、断ったことがある（性的な行為の撮影はしていない）	(56)		5.4		

※一般全体における「ここ半年以内に経験した」人の割合

聞いていない・同意していない行為を求められた際にどのように対応したかを聞いたところ、一般全体 (2,575 人) のうち、要求された行為を行ったことがある人は、契約したことがない人 (179 人) では 62.6% (112 人)、契約したことがある人 (223 人) では、57.8% (129 人) であった。このうち「望まないまま、求められた行為を実際に行ったことがある」人は、契約したことがない人 (179 人) では 25.1% (45 人)、契約したことがある人 (223 人) では、30.0% (67 人) であった (図 2-8)。

また、半年以内経験者では、要求された行為を行ったことがある人は、契約したことがない人 (12 人) では 41.7% (5 人)、契約したことがある人 (24 人) では、66.7% (16 人) であった。このうち「望まないまま、求められた行為を実際に行ったことがある」人は契約したことがない人 (12 人) では 16.7% (2 人)、契約したことがある人 (24 人) では 25.0% (6 人) であった (図 2-8)。

Q7 対象者： Q5 で「契約（書類へのサイン・口約束等）をしたことはない」と答えた方で、Q6 で「ある」と答えた方にお聞きします。

Q9 対象者： Q5 で「契約書類にサインしたことがある」、「契約書類にサインしたことはないが、口約束をしたことがある」と答えた方で、Q6 で「ある」と答えた方にお聞きします。

Q7,9 設問： 契約していないにもかかわらず、または契約（約束）後、性的な行為等の写真や動画の撮影（※）に応じるよう求められた際に、どのような対応をとりましたか。
もっとも当てはまるものをお選びください。

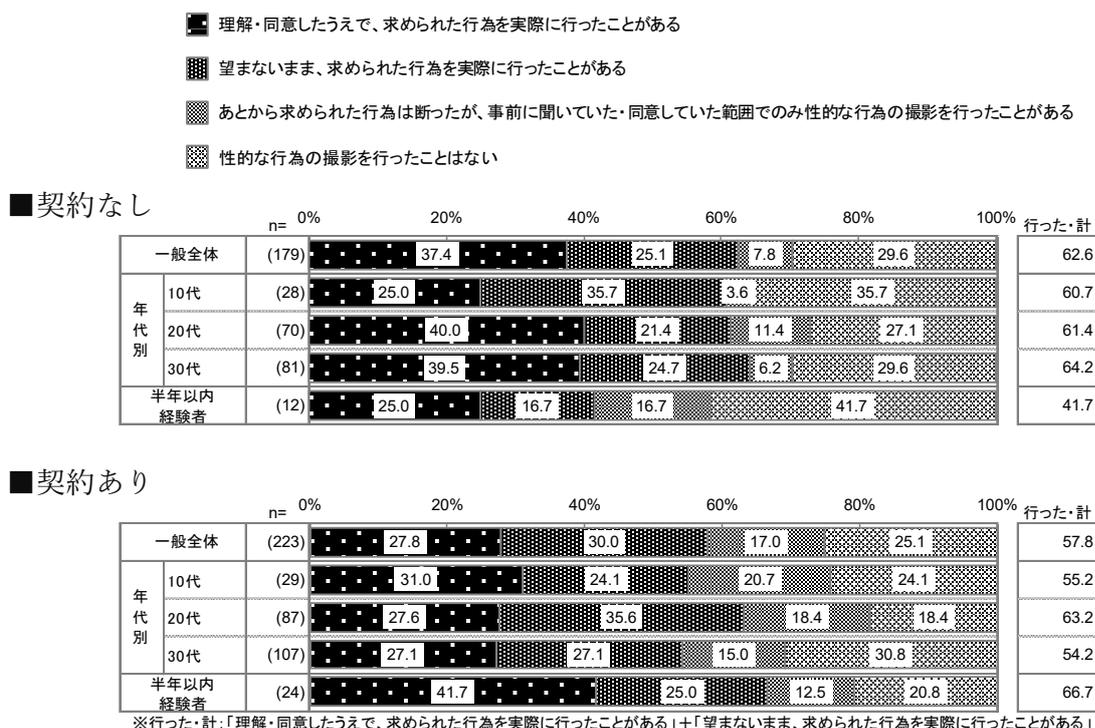
※：例えば、次の (1) ~ (3) の状態や様子の撮影・チャット等への出演

(1) 水着・下着・肌を多く出した衣類を着た状態

(2) 水着・下着・衣類の一部またはすべてを脱いだ状態

(3) 性交や、性的な行為（胸、性器、おしり、足などを触られるなど）の様子（いわゆるアダルトビデオ）

図 2-8 聞いていない・同意していない性的な行為等を要求された際の対応



また、聞いていない・同意していない性的な行為等の要求とその時の対応を、契約の有無を不問として統合すると、聞いていない・同意していない性的な行為等の撮影を求められたことがある人は、一般全体（2,575人）では15.6%（402人）であった（図2-9-1）。さらに、求められたことがある人（402人）のうち、60.0%（241人）が要求された行為を行っており、「望まないまま、求められた行為を実際に行ったことがある」人は27.9%（112人）であった（図2-9-2）。

半年以内経験者（36人）では、58.3%（21人）が要求された行為を行っており、「望まないまま、求められた行為を実際に行ったことがある」人は22.2%（8人）であった（図2-9-2）。

図2-9-1 聞いていない・同意していない性的な行為等を要求された経験（契約有無不問）

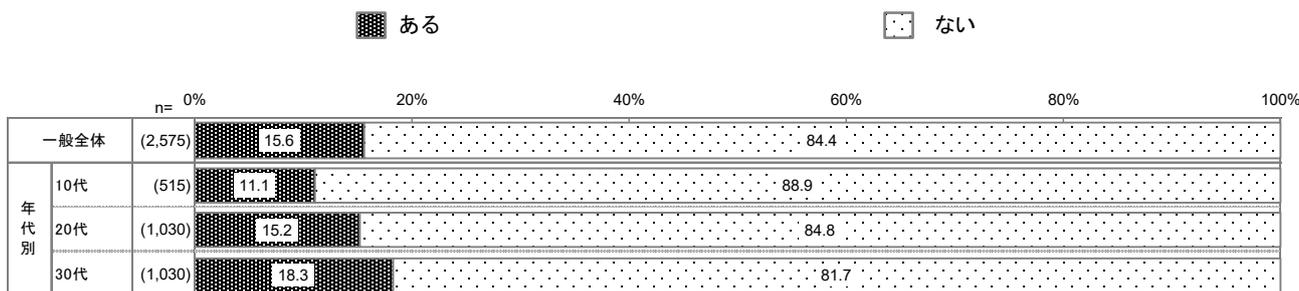
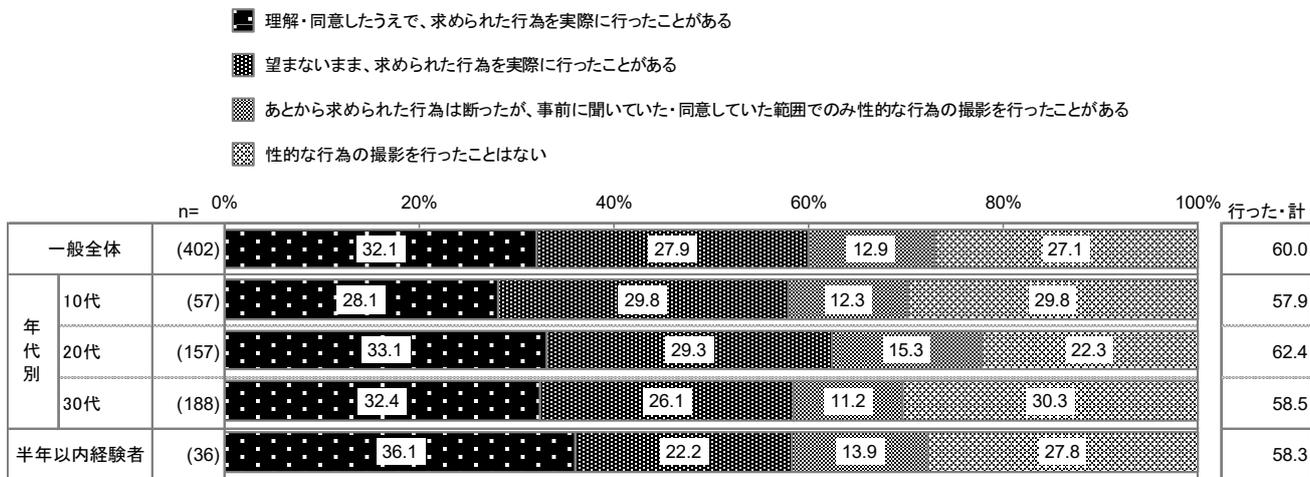


図2-9-2 聞いていない・同意していない性的な行為等を要求された際の対応（契約有無不問）



※行った・計:「理解・同意したうえで、求められた行為を実際に行ったことがある」+「望まないまま、求められた行為を実際に行ったことがある」

また、一般全体（2,575人）で、勧誘や応募の後、聞いていない・同意していない行為を求められたことがない方（2,173人）の活動状況について確認したところ、活動に進んだ人（514人）の中で、事前に聞いていた・同意していた範囲で性的な行為の撮影を行ったことがある人は、契約したことがない人（248人）では10.5%（26人）、契約したことがある人（266人）では、25.2%（67人）であった（図2-10-1）。

Q8 対象者： Q5 で「契約（書類へのサイン・口約束等）をしたことはない」と答えた方で、Q6 で「ない」と答えた方にお聞きします。

Q10 対象者： Q5 で「契約書類にサインしたことがある」、「契約書類にサインしたことはないが、口約束をしたことがある」と答えた方で、Q6 で「ない」と答えた方にお聞きします。

Q8,10 設問： 事前に聞いていた・同意していた範囲で、性的な行為等の写真や動画の撮影（※）があったかについて、もっとも当てはまるものをお選びください。

※：例えば、次の（1）～（3）の状態や様子の撮影・チャット等への出演

（1）水着・下着・肌を多く出した衣類を着た状態

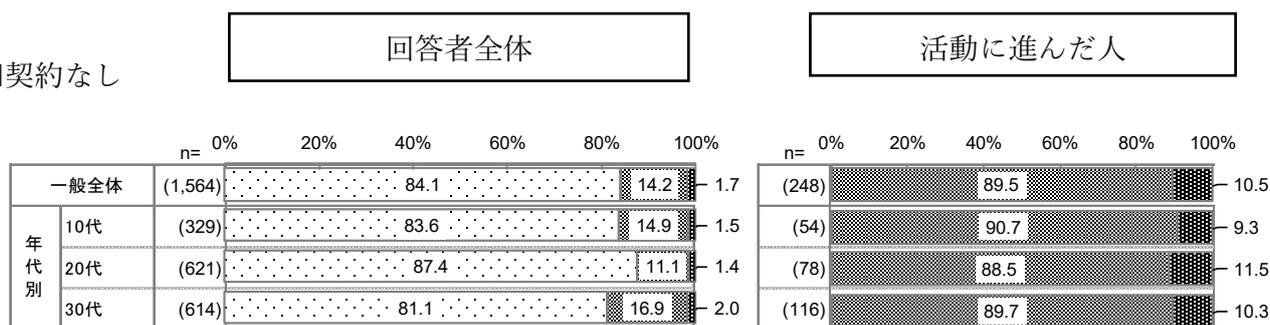
（2）水着・下着・衣類の一部またはすべてを脱いだ状態

（3）性交や、性的な行為（胸、性器、おしり、足などを触られるなど）の様子（いわゆるアダルトビデオ）

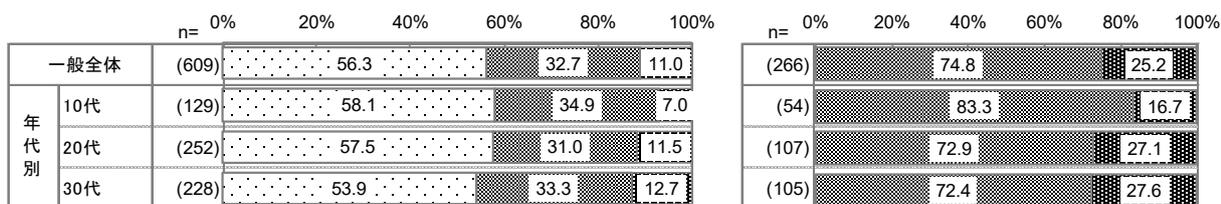
図2-10-1 聞いていない・同意していない性的な行為等を要求されたことがない人の撮影状況

- 勧誘されたり、応募したりした後/契約(約束)後、連絡が続いていない、または採用されたことがない
- 活動の話は進んだが、性的な行為の撮影はしたことがない
- 事前に聞いていた・同意していた範囲でのみ性的な行為の撮影を行ったことがある

■ 契約なし



■ 契約あり



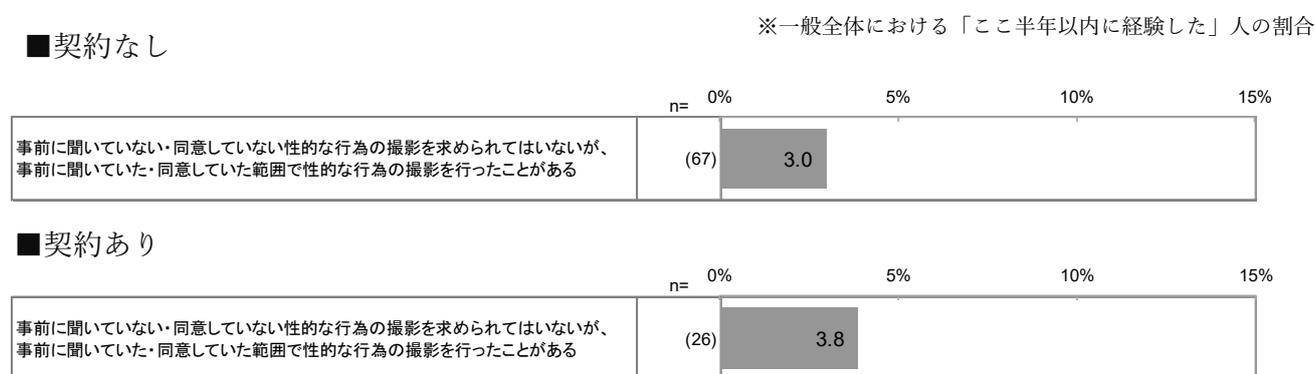
「事前に聞いていた・同意していた範囲で性的な行為の撮影を行ったことがある」と回答した人に、その時期について聞いたところ、一般全体では、契約したことがない人（67人）では3.0%（2人）、契約したことがある人（26人）では3.8%（1人）が、「ここ半年以内に経験した」と回答した（図2-10-2）。

※本頁及び次頁の「ここ半年以内に経験した」の値は、一般概況把握のため「一般概況サンプル」内の値のみを参照している。次々頁以降においては、特筆なき限り、「追加回収サンプル」を含めたものを「半年以内経験者」として表記する。

<事前に聞いていた・同意していた範囲で性的な行為の撮影を行った経験に関する「半年以内経験者」サンプル数>

- 契約なし：2人（うち「追加回収サンプル」0人）、■ 契約あり：3人（うち「追加回収サンプル」2人）

図2-10-2 半年以内に同意した範囲で撮影した割合



また、Q7-10すべてを統合し、聞いていない・同意していない性的な行為等を求められた経験不問、契約の有無不問で、撮影の状況を確認すると、一般全体（2,575人）のうち、望まないまま、求められた行為を実際に行ったことがある人は、4.3%（112人）であった（図2-11-1）。

また、望まないまま、求められた行為を実際に行ったことがある人（112人）に、撮影の時期を聞いたところ、「ここ半年以内に経験がある」と答えた人は5.4%（6人）であった（図2-11-2）。

※前頁のとおり、本頁では一般概況把握のため、「一般概況サンプル」内の値のみを掲載し、「追加回収サンプル」の値は含まない。

図2-11-1 一般全体における要求・撮影状況（契約有無不問）

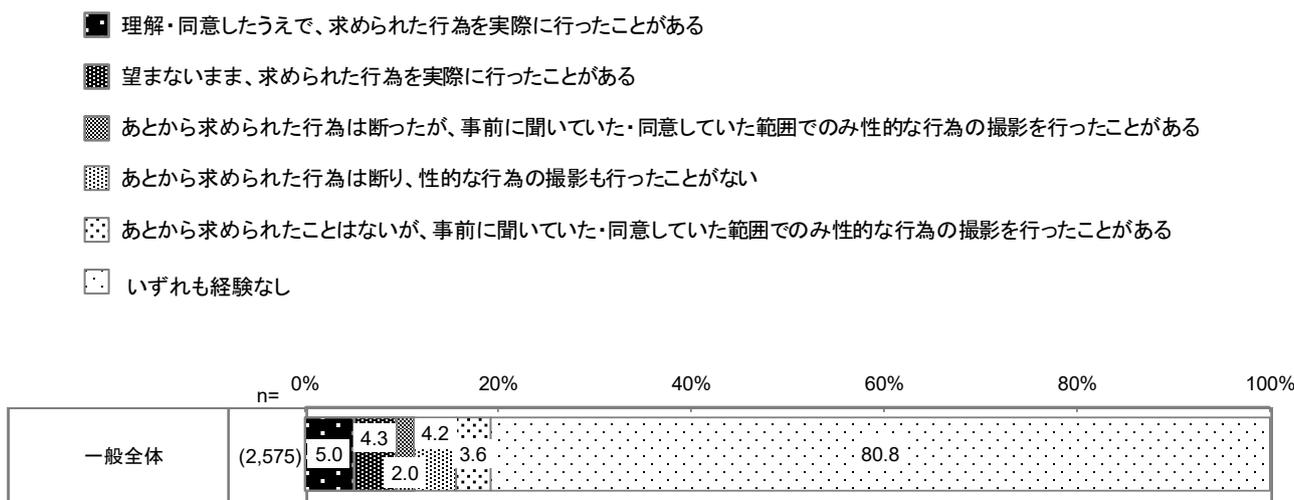


図2-11-2 一般全体における半年以内の要求・撮影の割合（契約有無不問）

回答内容	n	割合 (%)
【合算】半年以内に撮影を求められたり、事前に聞いていた・同意していた範囲で性的な行為の撮影を行ったことがある	(495)	6.1
撮影を求められ、理解・同意して行ったことがある	(129)	8.5
撮影を求められ、望まないまま行ったことがある	(112)	5.4
求められた性的な行為の撮影は断ったが、事前に聞いていた・同意していた範囲で行ったことがある	(52)	3.8
撮影を求められたが、断ったことがある（性的な行為の撮影はしていない）	(109)	7.3
事前に聞いていない・同意していない性的な行為の撮影を求められてはいないが、事前に聞いていた・同意していた範囲で性的な行為の撮影を行ったことがある	(93)	3.2

※一般全体における「ここ半年以内に経験した」の割合

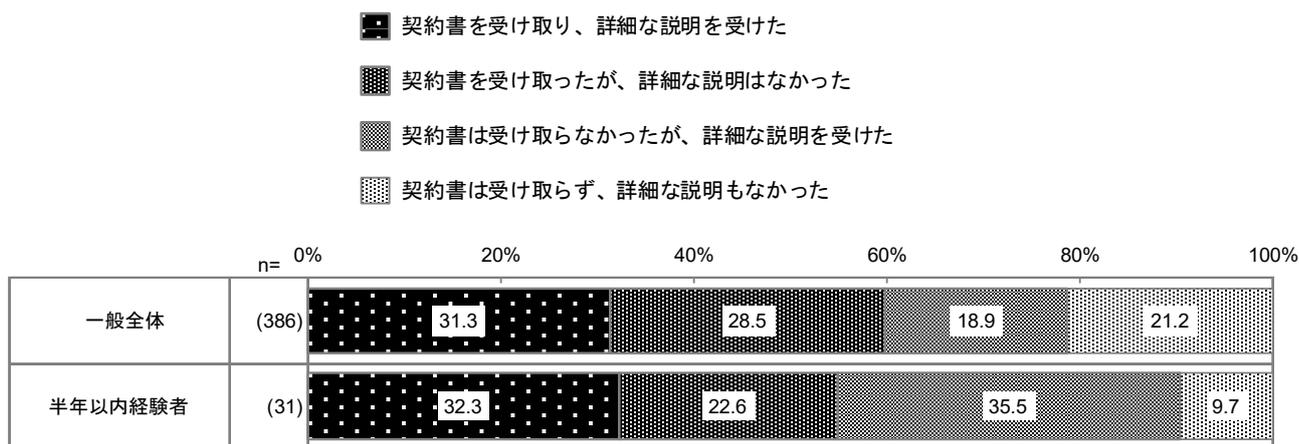
②性的な行為の撮影時の契約・説明状況

性的な行為の撮影を行ったことがある人に、撮影をする前に契約書の交付があったかを聞いたところ、一般全体（386人）で「契約書を受け取り、詳細な説明を受けた」人は31.3%（121人）、「契約書を受け取ったが、詳細な説明はなかった」人は、28.5%（110人）であった（図2-12）。

また、半年以内の撮影経験者（31人）についてみると、「契約書を受け取り、詳細な説明を受けた」人は32.3%（10人）、「契約書を受け取ったが、詳細な説明はなかった」人は、22.6%（7人）であった（図2-12）。

Q11. Q7,Q8,Q9,10 で、「理解・同意したうえで、求められた行為を実際に行ったことがある」「望まないまま、求められた行為を実際に行ったことがある」「事前に聞いていた・同意していた範囲でのみ性的な行為の撮影を行ったことがある」と答えた方にお聞きします。
実際に撮影をする前に、契約書（電子的な契約書を含む。）を受け取ったり、応じることを求められる行為等についての詳細な説明はありましたか。

図2-12 性的な撮影をする前の契約・説明の状況



(図2-12の年代別内訳)

		n	契約書を受け取り、 詳細な説明を受けた	契約書を受け取ったが、 詳細な説明はなかった	契約書は受け取ら なかったが、詳細な説明 を受けた	契約書は受け取らず、 詳細な説明もなかった
今回	一般全体	(386)	31.3%	28.5%	18.9%	21.2%
年代別	10代	(54)	25.9%	27.8%	20.4%	25.9%
	20代	(160)	29.4%	28.8%	22.5%	19.4%
	30代	(172)	34.9%	28.5%	15.1%	21.5%
	半年以内経験者	(31)	32.3%	22.6%	35.5%	9.7%

③要求された内容

聞いていない・同意していない性的な行為等の写真や動画の撮影に応じるよう求められたことがある人に、要求された内容を聞いたところ、一般全体（402人）では「水着・下着・肌を多く出した衣類等を着た状態での撮影・チャット等への出演」が61.9%（249人）で最も高かった。次いで「水着・下着・衣類の一部またはすべてを脱いだ状態での撮影・チャット等への出演」（44.3%/178人）、「胸、性器、おしり、足などを触られる様子の撮影・チャット等への出演」（28.4%/114人）、「性交の撮影・チャット等への出演」（22.1%/89人）であった（図2-13-1）。

また、撮影を要求され、望まないまま行った人（112人）のうち、求められた行為が性交の撮影・チャット等への出演だった人は、19.6%（22人）であり（図2-13-1）、これは求められた人全体の5.5%にあたる（図2-13-2）。

Q12. Q6 で、聞いていない・同意していない性的な行為等の写真や動画の撮影に応じるよう求められたことが「ある」と答えた方にお聞きします。
 その応じることを求められた行為は、どのようなものでしたか。
 表示された項目について当てはまるものをすべてお答えください。

図2-13-1 要求された内容（複数回答）

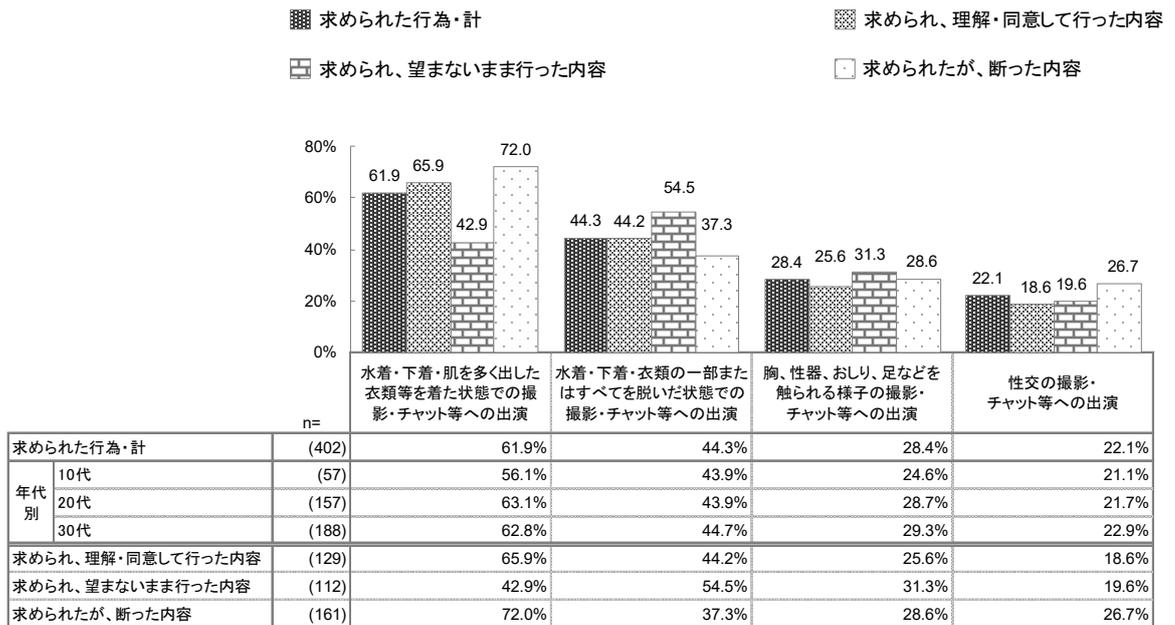
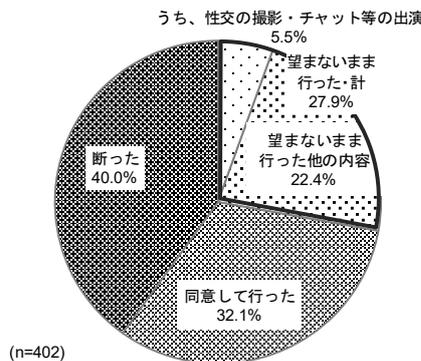
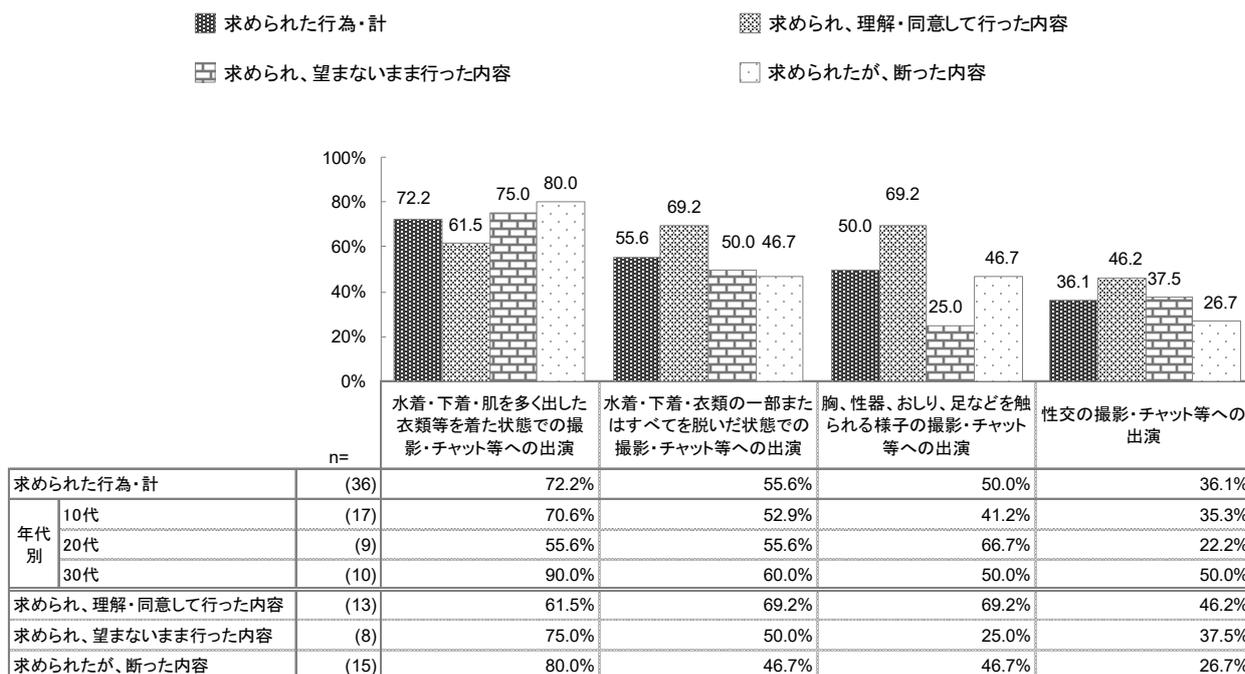


図2-13-2 望まないまま性交の撮影・チャット等への出演を行った割合



半年以内に聞いていない・同意していない性的な行為等の写真や動画の撮影に応じるよう求められたことがある人（半年以内経験者・36人）についてみると、「水着・下着・肌を多く出した衣類等を着た状態での撮影・チャット等への出演」が72.2%（26人）で最も高かった。次いで「水着・下着・衣類の一部またはすべてを脱いだ状態での撮影・チャット等への出演」（55.6%/20人）、「胸、性器、おしり、足などを触られる様子の撮影・チャット等への出演」（50.0%/18人）、「性交の撮影・チャット等への出演」（36.1%/13人）であった（図2-13-3）。

図2-13-3 要求された内容（半年以内経験者）（複数回答）



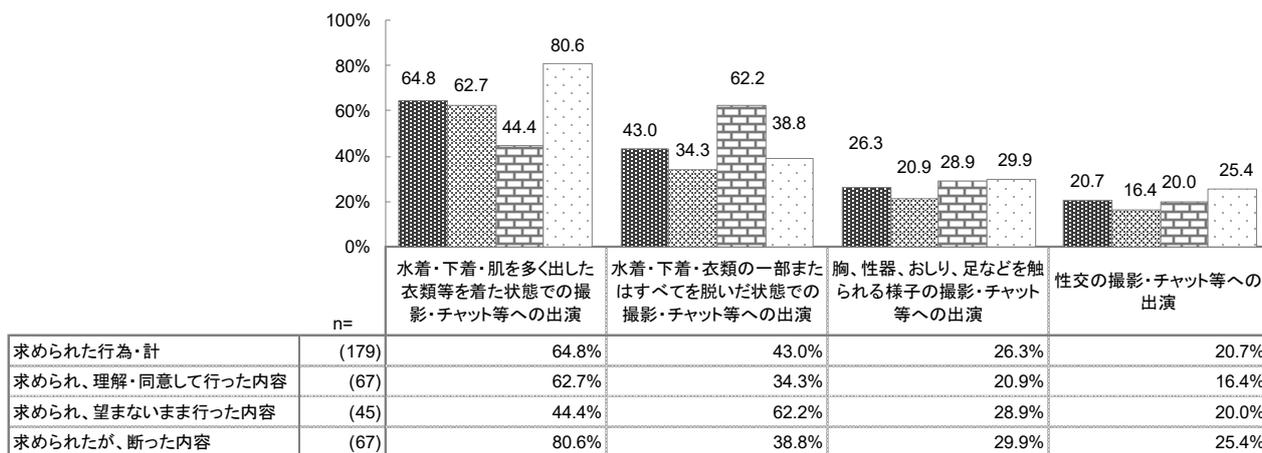
契約の有無別でみると、一般全体（402人）のうち、契約したことがない人（179人）では、「水着・下着・肌を多く出した衣類等を着た状態での撮影・チャット等への出演」が64.8%（116人）で最も多かった。次いで「水着・下着・衣類の一部またはすべてを脱いだ状態での撮影・チャット等への出演」（43.0%/77人）、「胸、性器、おしり、足などを触られる様子の撮影・チャット等への出演」（26.3%/47人）、「性交の撮影・チャット等への出演」（20.7%/37人）であった（図2-13-4）。

契約したことがある人（223人）では、「水着・下着・肌を多く出した衣類等を着た状態での撮影・チャット等への出演」が59.6%（133人）で最も多かった。次いで「水着・下着・衣類の一部またはすべてを脱いだ状態での撮影・チャット等への出演」（45.3%/101人）、「胸、性器、おしり、足などを触られる様子の撮影・チャット等への出演」（30.0%/67人）、「性交の撮影・チャット等への出演」（23.3%/52人）であった（図2-13-4）。

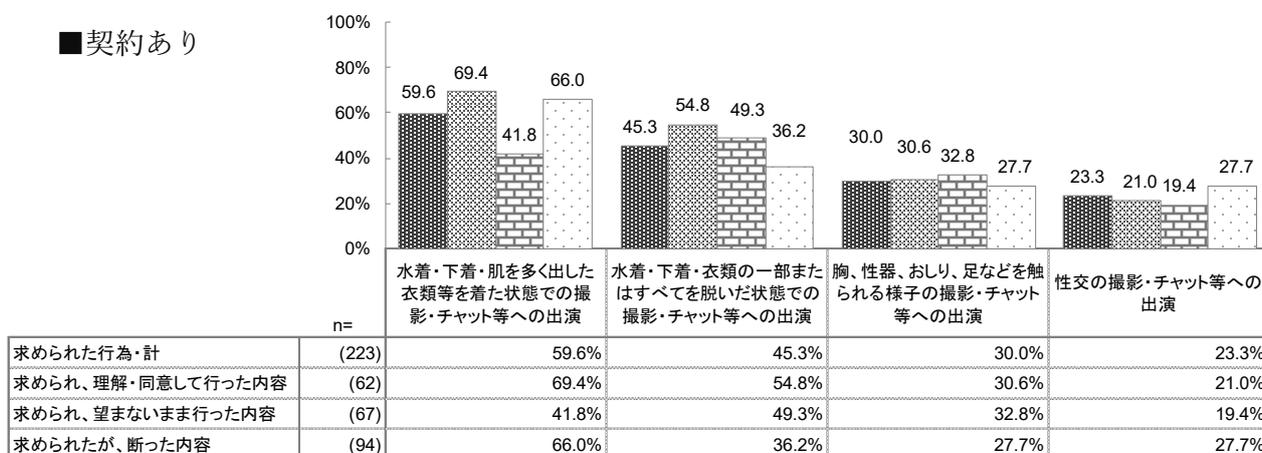
図2-13-4 要求された内容（契約有無別）（複数回答）

■ 求められた行為・計
 ■ 求められ、理解・同意して行った内容
 ■ 求められ、望まないまま行った内容
 ■ 求められたが、断った内容

■ 契約なし



■ 契約あり

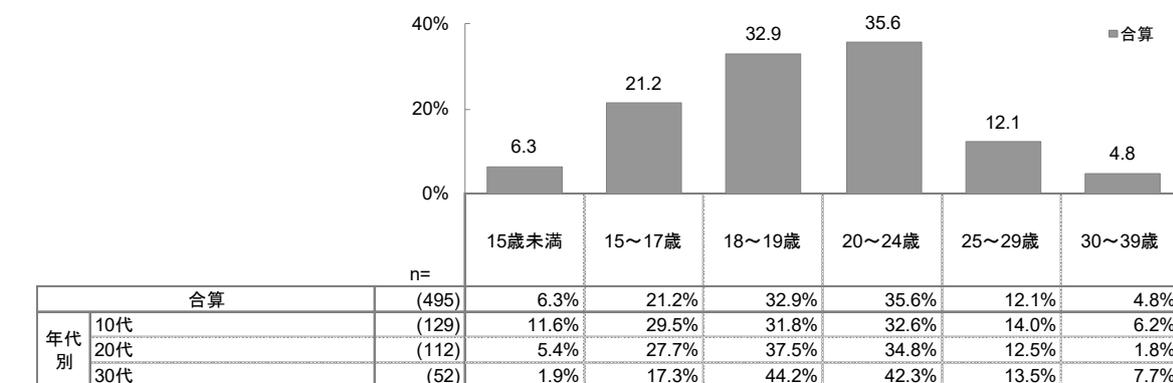


④聞いていない・同意していない性的な行為等を求められたり、性的な行為の撮影をしたりした年齢

聞いていない・同意していない性的な行為等の写真や動画の撮影に応じるよう求められたり、撮影をしたりした各経験の年齢を聞いたところ、一般全体（延べ経験 495 件）では、いずれも 10 代後半～20 代前半が高い（図 2 - 1 4）。

Q13. 事前に聞いていない・同意していない性的な行為の撮影を求められたり、性的な行為の撮影を行ったりしたことがあると答えた方に伺います。
 その時、あなたは何歳でしたか。当てはまるものを全てお答えください。
 特に、ここ半年以内に以下の項目のような経験がある方は、「ここ半年以内に経験した」にもチェックを入れて下さい。（再掲）

図 2 - 1 4 聞いていない・同意していない性的な行為等を求められた年齢（複数回答）



撮影を求められ、理解・同意して行ったことがある年齢

n=		15歳未満	15～17歳	18～19歳	20～24歳	25～29歳	30～39歳
一般全体	(129)	11.6%	29.5%	31.8%	32.6%	14.0%	6.2%
年代別							
10代	(16)	6.3%	43.8%	37.5%	-	-	-
20代	(52)	17.3%	25.0%	30.8%	38.5%	5.8%	-
30代	(61)	8.2%	29.5%	31.1%	36.1%	24.6%	13.1%

撮影を求められ、望まないまま行ったことがある年齢

n=		15歳未満	15～17歳	18～19歳	20～24歳	25～29歳	30～39歳
一般全体	(112)	5.4%	27.7%	37.5%	34.8%	12.5%	1.8%
年代別							
10代	(17)	17.6%	76.5%	17.6%	-	-	-
20代	(46)	-	23.9%	39.1%	39.1%	10.9%	-
30代	(49)	6.1%	14.3%	42.9%	42.9%	18.4%	4.1%

求められた性的な行為の撮影は断ったが、事前に聞いていた・同意していた範囲で行ったことがある年齢

n=		15歳未満	15～17歳	18～19歳	20～24歳	25～29歳	30～39歳
一般全体	(52)	1.9%	17.3%	44.2%	42.3%	13.5%	7.7%
年代別							
10代	(7)	-	57.1%	14.3%	-	-	-
20代	(24)	4.2%	16.7%	54.2%	45.8%	12.5%	-
30代	(21)	-	4.8%	42.9%	52.4%	19.0%	19.0%

撮影を求められたが、断ったことがある年齢（性的な行為の撮影はしていない）

n=		15歳未満	15～17歳	18～19歳	20～24歳	25～29歳	30～39歳
一般全体	(109)	5.5%	19.3%	33.9%	36.7%	11.9%	6.4%
年代別							
10代	(17)	5.9%	47.1%	41.2%	-	-	-
20代	(35)	5.7%	14.3%	40.0%	28.6%	5.7%	-
30代	(57)	5.3%	14.0%	28.1%	52.6%	19.3%	12.3%

撮影を求められてはいないが、事前に聞いていた・同意していた範囲で性的な行為の撮影を行ったことがある年齢

n=		15歳未満	15～17歳	18～19歳	20～24歳	25～29歳	30～39歳
一般全体	(93)	3.2%	6.5%	21.5%	35.5%	8.6%	3.2%
年代別							
10代	(14)	-	7.1%	7.1%	-	-	-
20代	(38)	5.3%	10.5%	23.7%	36.8%	10.5%	-
30代	(41)	2.4%	2.4%	24.4%	46.3%	9.8%	7.3%

(4) 相談の状況

①撮影を断らなかった・断れなかった理由

聞いていない・同意していない性的な行為等の撮影を求められた際、望まないまま、求められた行為を実際に行ったことがある人に、性的な行為等の撮影を、断らなかった／断れなかった理由を聞いたところ、一般全体（112人）では、「断ってもしつこく要求され、とにかくこの状況を終わりにしたいと思ったから」（34.8%/39人）が最も高く、次いで「断ることができると思わなかったから」（30.4%/34人）、「撮影しても家族や友人・知人に知られることはないと言われたから/思ったから」（25.0%/28人）であった（図2-15）。

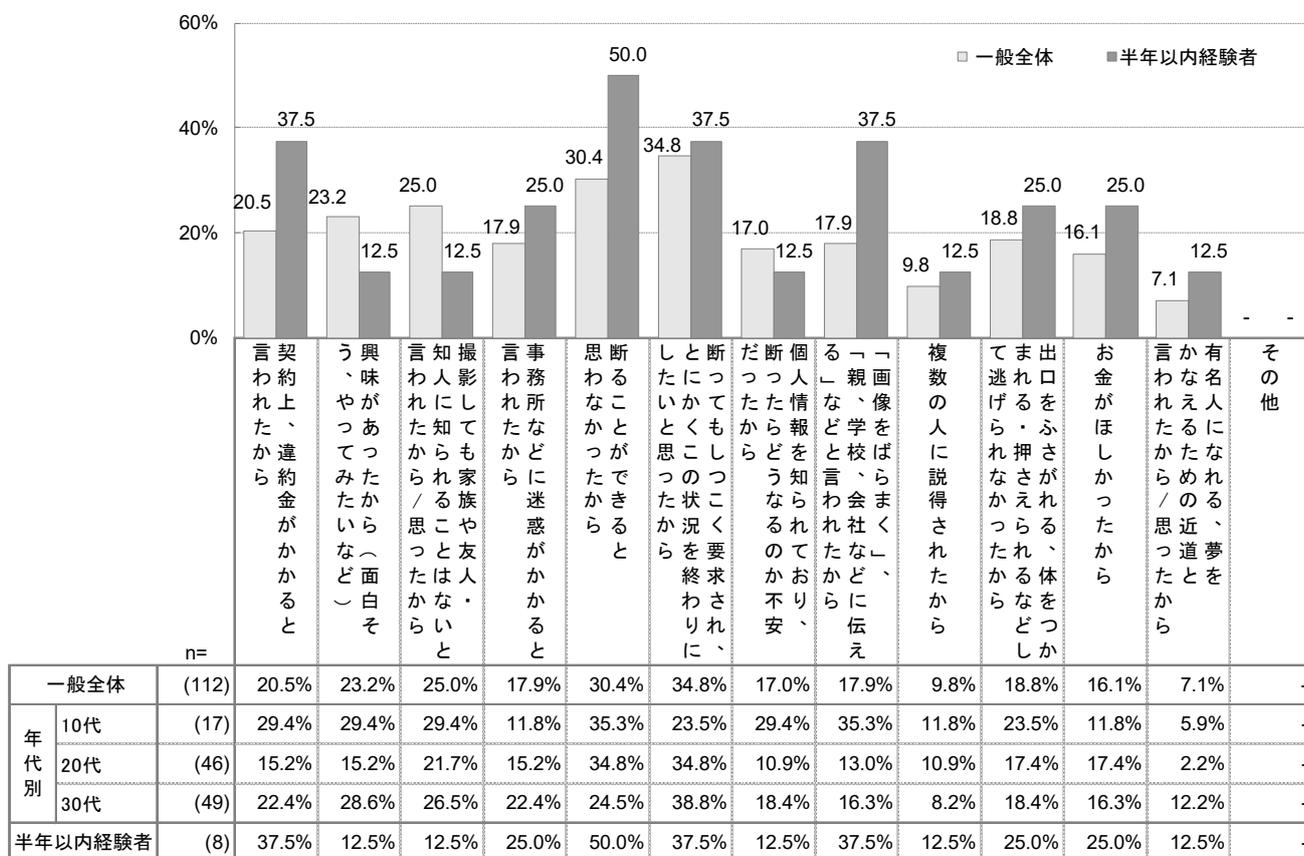
また、半年以内の経験者（8人）についてみると、「断ることができると思わなかったから」（50.0%/4人）が最も高かった（図2-15）。

Q14. Q7、Q9で聞いていない・同意していない性的な行為等の撮影を求められた際「望まないまま、求められた行為を実際に行った」と答えた方にお聞きします。

性的な行為等の撮影を、断らなかった／断れなかった理由はどのようなものでしたか。

当てはまるものを全てお答えください。

図2-15 撮影を断らなかった・断れなかった理由（複数回答）



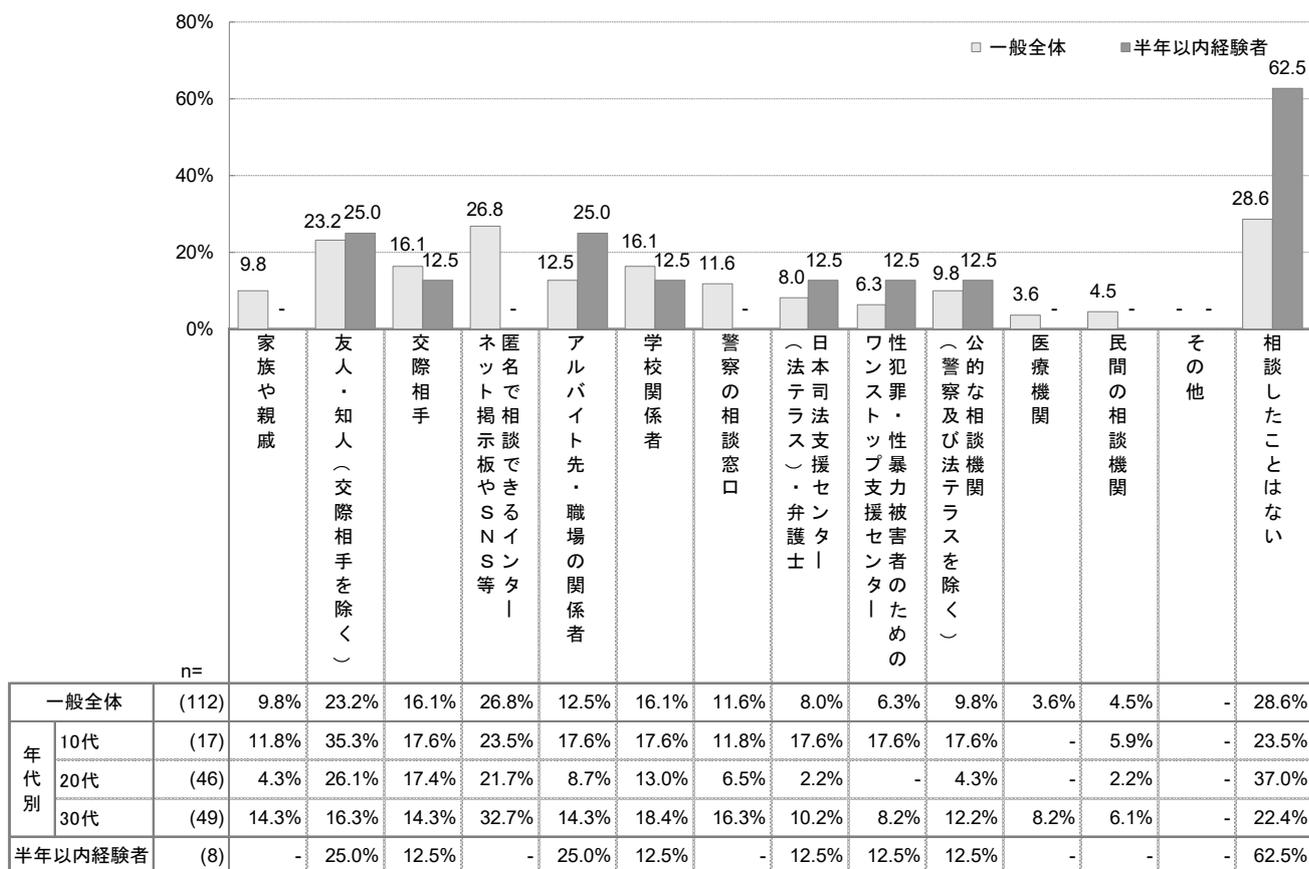
②望まないまま性的な行為等の撮影を行った人について、相談の有無及び相談先

聞いていない・同意していない性的な行為等の撮影を求められた際、望まないまま、求められた行為を実際に行ったことがある人に、誰か・どこかに相談をしたことがあるか聞いたところ、一般全体(112人)では、「相談したことはない」(28.6%/32人)が最も高く、次いで「匿名で相談できるインターネット掲示板やSNS等」(26.8%/30人)、「友人・知人(交際相手を除く)」(23.2%/26人)であった(図2-16)。

また、半年以内の経験者(8人)についてみると、「相談したことはない」(62.5%/5人)が最も高かった(図2-16)。

Q15. Q7、Q9で、聞いていない・同意していない性的な行為等の撮影を求められた際「望まないまま、求められた行為を実際に行った」と回答された方にお聞きします。
性的な行為等の撮影を求められたことについて、誰か・どこかに相談したことはありますか。
当てはまるものを全てお答えください。

図2-16 望まないまま性的な行為等の撮影を行った人について、相談の有無(複数回答)



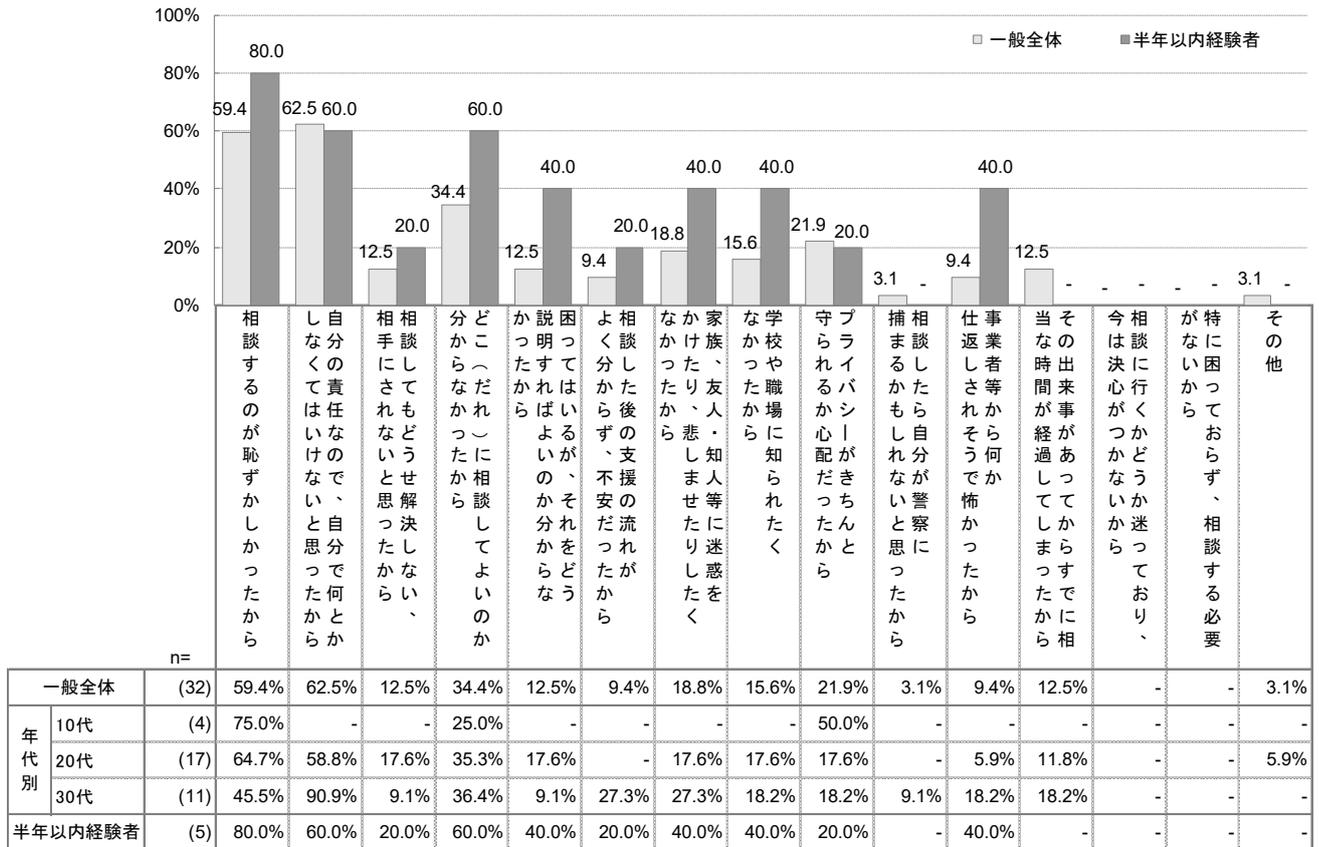
③望まないまま性的な行為等の撮影を行った人について、相談しなかった理由

聞いていない・同意していない性的な行為等の撮影を求められた際、望まないまま、求められた行為を実際に行ったことがある人のうち、誰にも相談したことがない人に、その理由を聞いたところ、一般全体（32人）では、「自分の責任なので、自分で何とかしなくてはいけないと思ったから」（62.5%/20人）が最も高く、次いで「相談するのが恥ずかしかったから」（59.4%/19人）、「どこ（だれ）に相談してよいのか分からなかったから」（34.4%/11人）であった（図2-17）。

また、半年以内の経験者（5人）についてみると、「相談するのが恥ずかしかったから」（80.0%/4人）が最も高い（図2-17）。

Q16. Q15で「相談したことはない」と回答された方におたずねします。
 相談しない、あるいは、相談してよいことだと思わない理由はどのようなものですか。
 当てはまるものを全てお答えください。

図2-17 望まないまま性的な行為等の撮影を行った人について、相談しなかった理由
 （複数回答）



④撮影を断った理由

聞いていない・同意していない性的な行為等の撮影を求められた際、撮影を断った人に、性的な行為等の撮影を、断った理由を聞いたところ、一般全体（161人）では、「嫌だったから」（75.8%/122人）が最も高く、次いで「怖くなったから」（54.7%/88人）、「信用できなかったから」（36.6%/59人）であった（図2-18）。

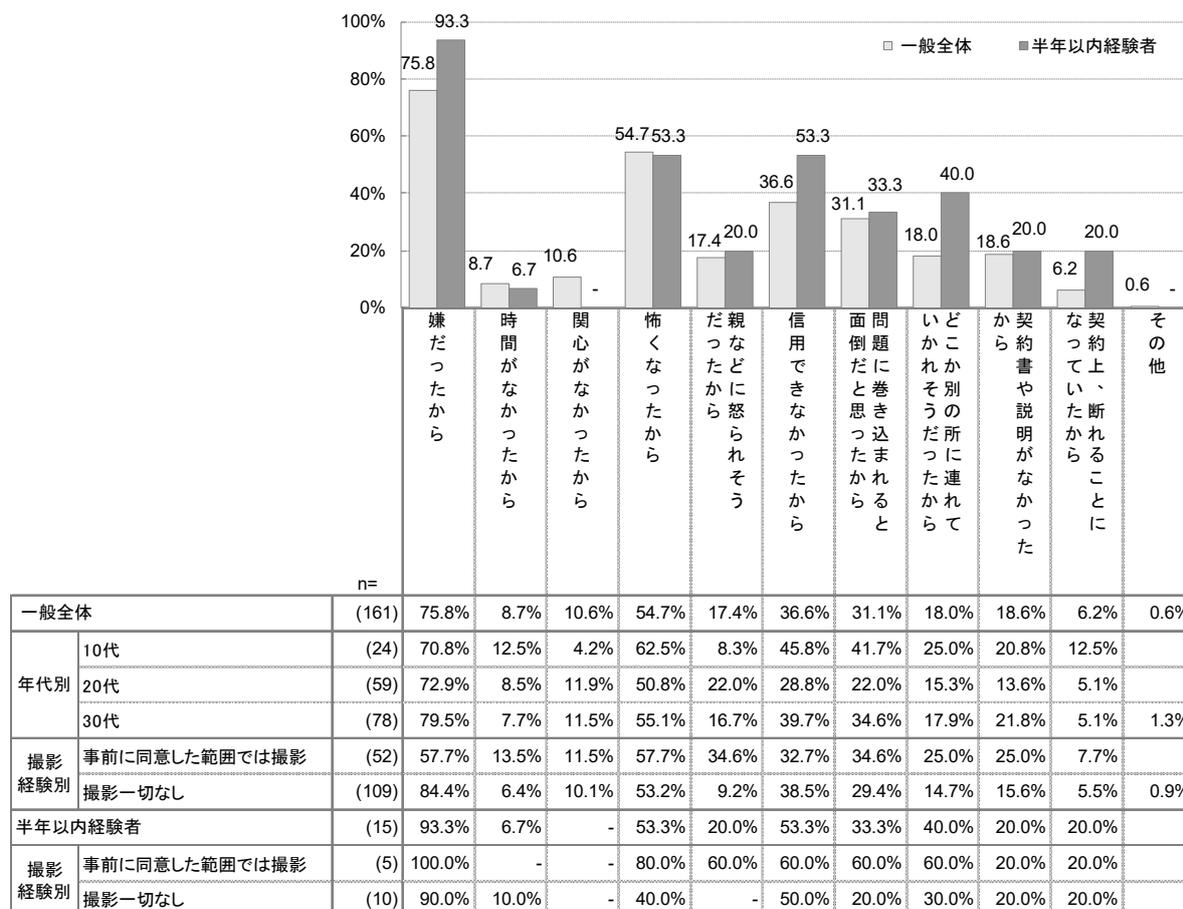
また、半年以内の経験者（15人）についてみると、「嫌だったから」（93.3%/14人）が最も高かった（図2-18）。

Q17. Q7、Q9で、聞いていない・同意していない性的な行為等の撮影を求められたものの、「あとから求められた行為は断ったが、事前に聞いていた・同意していた範囲でのみ性的な行為の撮影を行ったことがある」「性的な行為の撮影を行ったことはない」と答えた方にお聞きします。

聞いていない・同意していない性的な行為等の撮影を断った理由はどのようなものでしたか。

当てはまるものをすべてお答えください。

図2-18 撮影を断った理由（複数回答）



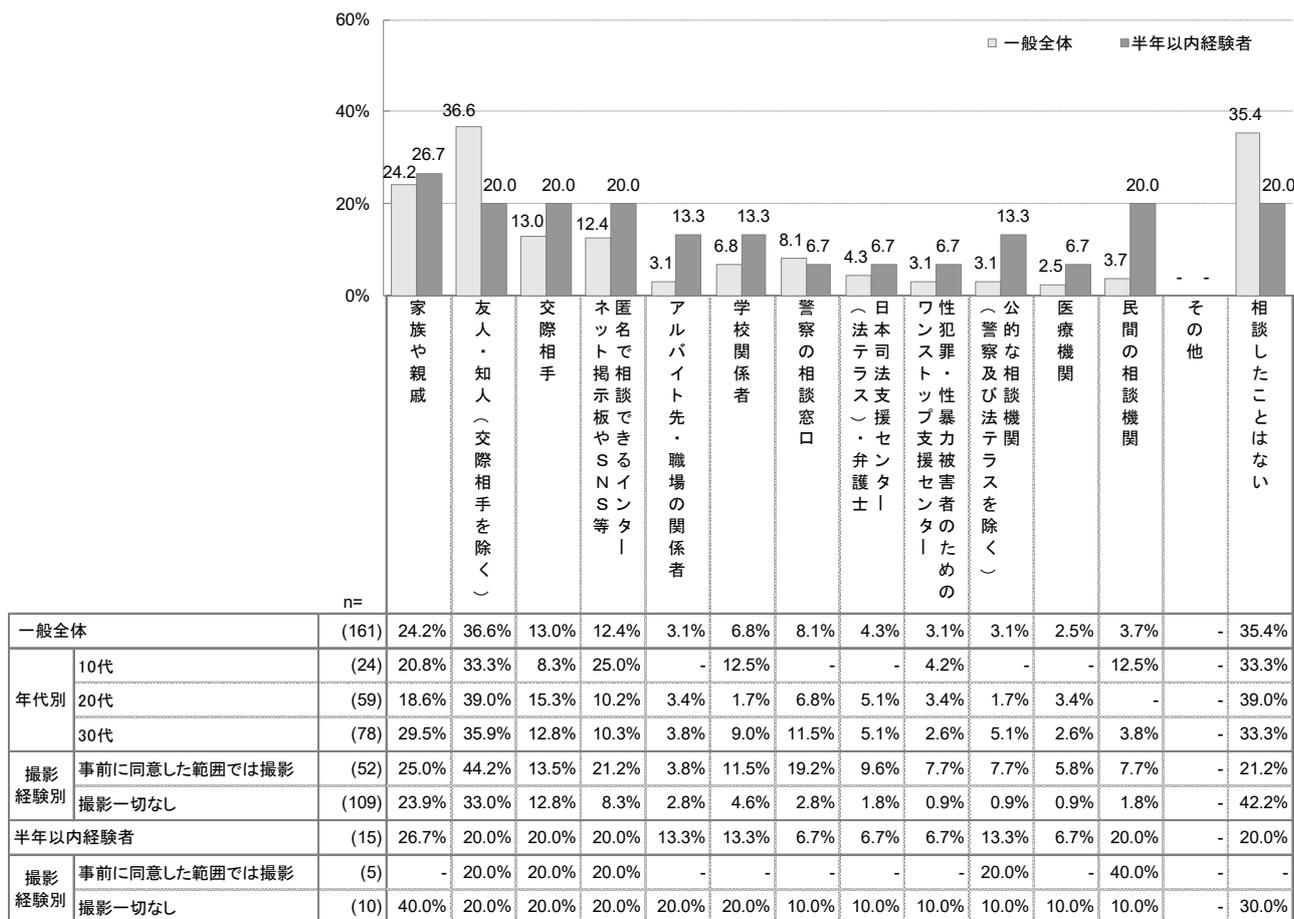
⑤撮影を断った人について、性的な行為等の撮影を求められたことについての相談の有無及び相談先

聞いていない・同意していない性的な行為等の撮影を求められた際、撮影を断った人に、撮影を求められたことについて、誰か・どこかに相談したことがあるかを聞いたところ、一般全体（161人）では、「友人・知人（交際相手を除く）」（36.6%/59人）が最も高く、次いで「相談したことはない」（35.4%/57人）、「家族や親戚」（24.2%/39人）であった（図2-19）。

また、半年以内の経験者（15人）についてみると、「家族や親戚」（26.7%/4人）が最も高かった（図2-19）。

Q18. Q7、Q9で、聞いていない・同意していない性的な行為等の撮影を求められたものの、「あとから求められた行為は断ったが、事前に聞いていた・同意していた範囲でのみ性的な行為の撮影を行ったことがある」「性的な行為の撮影を行ったことはない」と答えた方にお聞きします。性的な行為等の撮影を求められたことについて、誰か・どこかに相談したことはありますか。当てはまるものを全てお答えください。

図2-19 撮影を断った人について、相談の有無（複数回答）



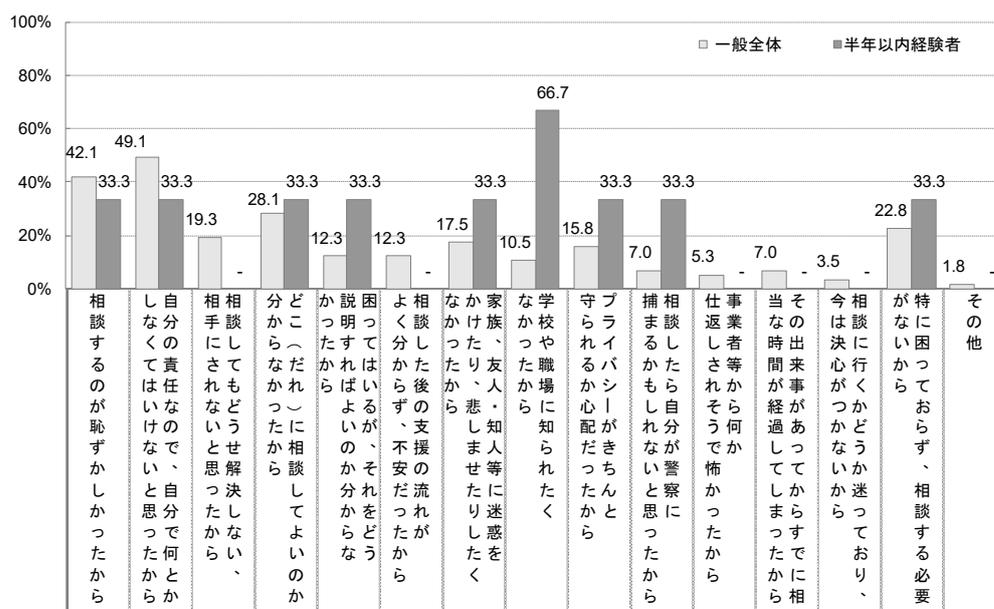
⑥撮影を断った人について、性的な行為等の撮影を求められたことについて相談しなかった理由

聞いていない・同意していない性的な行為等の撮影を求められた際、撮影を断った人のうち、撮影を求められたことについて、誰にも相談したことがない人に、その理由を聞いたところ、一般全体（57人）では、「自分の責任なので、自分で何とかしなくてはいけないと思ったから」（49.1%/28人）が最も高く、次いで「相談するのが恥ずかしかったから」（42.1%/24人）、「どこ（だれ）に相談してよいのか分からなかったから」（28.1%/16人）であった（図2-20）。

また、半年以内の経験者（3人）についてみると、「学校や職場に知られたくなかったから」（66.7%/2人）が最も高かった（図2-20）。

Q19. Q18で「相談したことはない」と回答された方におたずねします。
 相談しない、あるいは、相談してよいことだと思わない理由はどのようなものですか。
 当てはまるものを全てお答えください。

図2-20 撮影を断った人について、相談しなかった理由（複数回答）



n=		相談するのが恥ずかしかったから	自分の責任なので、自分で何とかしなくてはいけないと思ったから	相談してもどうせ解決しない、相手にされないと思っただけから	分からなかったから	どこ（だれ）に相談してよいのか分からなかったから	説明すればよいのか分からなかったから	困った後、不安だったので相談しなかったから	家族、友人・知人等に迷惑をかけたから	学校や職場に知られたくないから	守られる心配だったから	プライバシーがきつかったから	捕まるかもしれないと思ったから	仕事等から何か怖かったから	その出来事があったから	今は決心がつかないから	相談に行くかどうか迷っており、特に行かないから	その他
一般全体	(57)	42.1%	49.1%	19.3%	28.1%	12.3%	12.3%	17.5%	10.5%	15.8%	7.0%	5.3%	7.0%	3.5%	22.8%	1.8%		
年代別	10代	(8)	37.5%	12.5%	-	25.0%	12.5%	-	-	12.5%	-	25.0%	-	-	-	-	25.0%	-
	20代	(23)	30.4%	43.5%	13.0%	21.7%	8.7%	17.4%	21.7%	8.7%	13.0%	4.3%	8.7%	4.3%	8.7%	30.4%	-	
	30代	(26)	53.8%	65.4%	30.8%	34.6%	15.4%	11.5%	19.2%	11.5%	23.1%	3.8%	3.8%	11.5%	-	15.4%	3.8%	
撮影経験別	事前に同意した範囲では撮影	(11)	72.7%	54.5%	18.2%	9.1%	9.1%	27.3%	-	9.1%	27.3%	9.1%	9.1%	9.1%	9.1%	9.1%	9.1%	-
	撮影一切なし	(46)	34.8%	47.8%	19.6%	32.6%	13.0%	8.7%	21.7%	10.9%	13.0%	6.5%	4.3%	6.5%	2.2%	26.1%	2.2%	
半年以内経験者	(3)	33.3%	33.3%	-	33.3%	33.3%	-	33.3%	66.7%	33.3%	33.3%	-	-	-	-	33.3%	-	
撮影経験別	事前に同意した範囲では撮影	(0)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	撮影一切なし	(3)	33.3%	33.3%	-	33.3%	33.3%	-	33.3%	66.7%	33.3%	33.3%	-	-	-	33.3%	-	

⑧性的な行為等の撮影の影響で困っていることについての相談の有無及び相談先

性的な行為等の撮影の影響で困っていることがある人に、困っていることについて、誰か・どこかに相談したことがあるかを聞いたところ、一般全体（278人）では、「匿名で相談できるインターネット掲示板やSNS等」（27.3%/76人）が最も高く、次いで「友人・知人（交際相手を除く）」（26.3%/73人）、「家族や親戚」（20.1%/56人）であった（図2-22）。

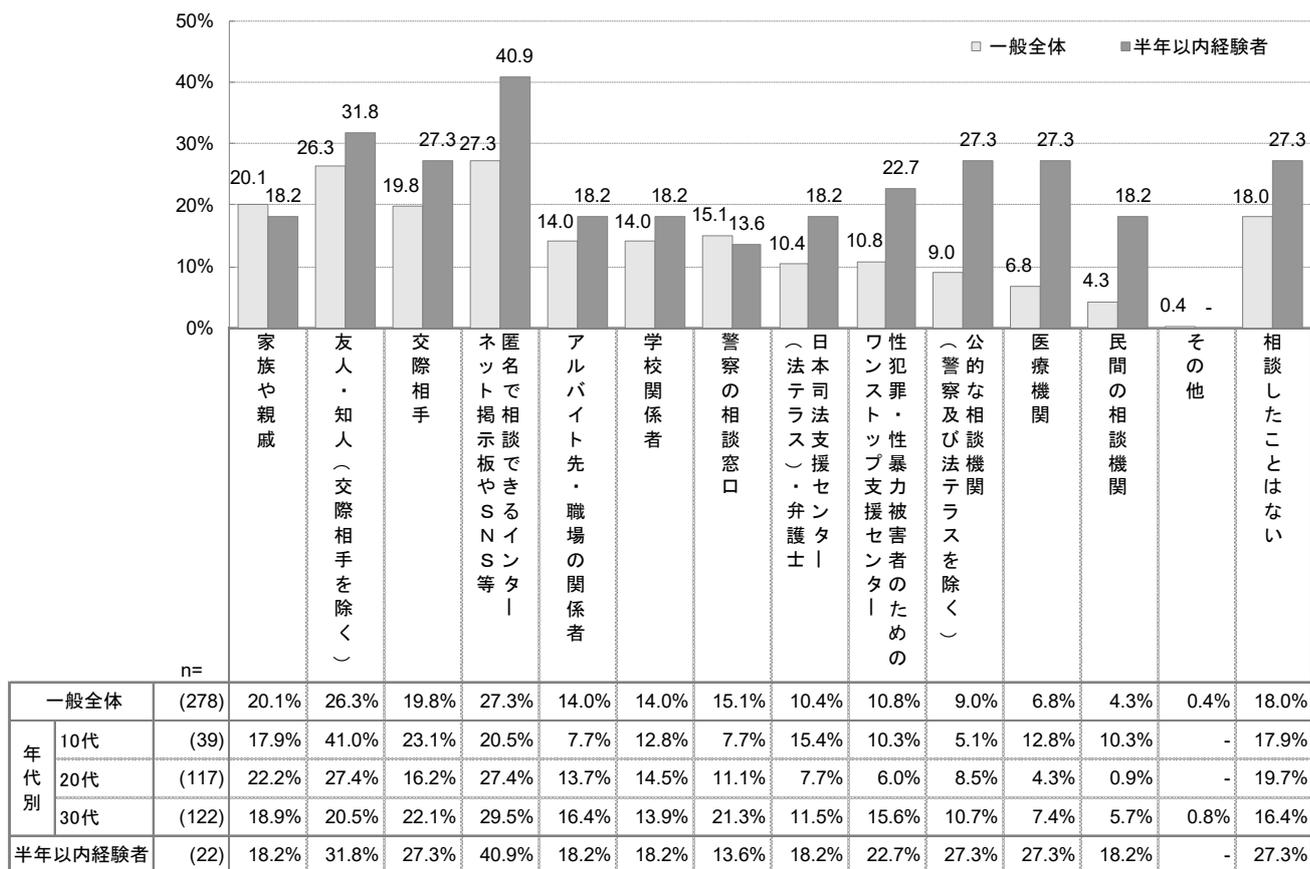
また、半年以内の経験者（22人）についてみると、「匿名で相談できるインターネット掲示板やSNS等」（40.9%/9人）が最も高かった（図2-22）。

Q21. Q20で「困っていることがある」と回答された方にお聞きします。

性的な行為等の撮影を求められて、困っていることについて、誰か・どこかに相談したことはありますか。

当てはまるものを全てお答えください

図2-22 性的な行為等の撮影による影響で困っていることについての相談の有無（複数回答）



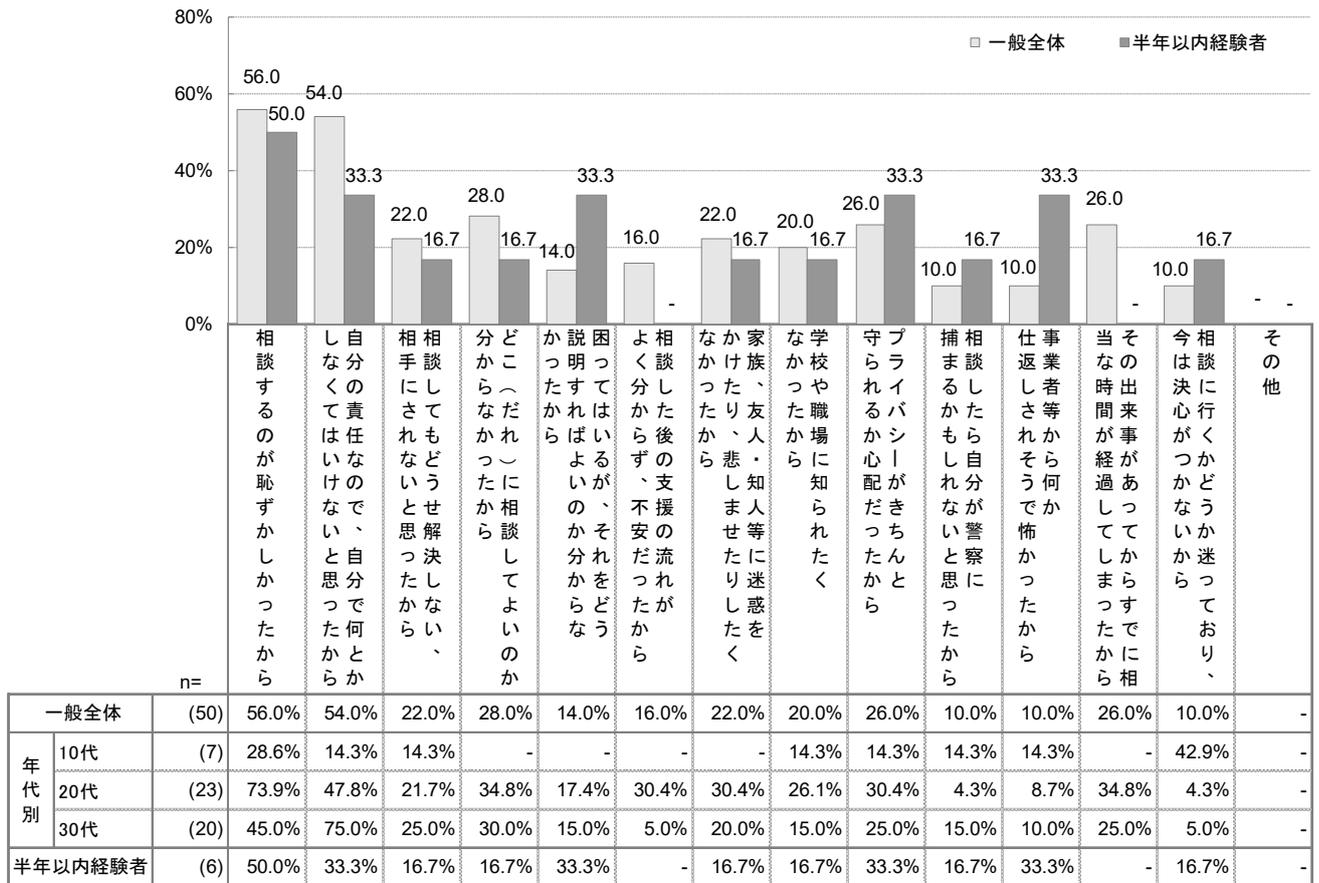
⑨性的な行為等の撮影の影響で困っていることについて相談しなかった理由

性的な行為等の撮影の影響で困っていることがある人のうち、撮影を求められたことについて、誰にも相談したことがない人に、その理由を聞いたところ、一般全体（50人）では、「相談するのが恥ずかしかったから」（56.0%/28人）が最も高く、次いで「自分の責任なので、自分で何とかしなくてはいけないと思ったから」（54.0%/27人）、「どこ（だれ）に相談してよいのか分からなかったから」（28.0%/14人）であった（図2-23）。

また、半年以内の経験者（6人）についてみると、「相談するのが恥ずかしかったから」（50.0%/3人）が最も高い（図2-23）。

Q22. Q21で「相談したことはない」と回答された方におたずねします。
 相談しない、あるいは、相談してよいことだと思わない理由はどのようなものですか。
 当てはまるものを全てお答えください。

図2-23 性的な行為等の撮影による影響で困っていることについて相談しなかった理由
 （複数回答）

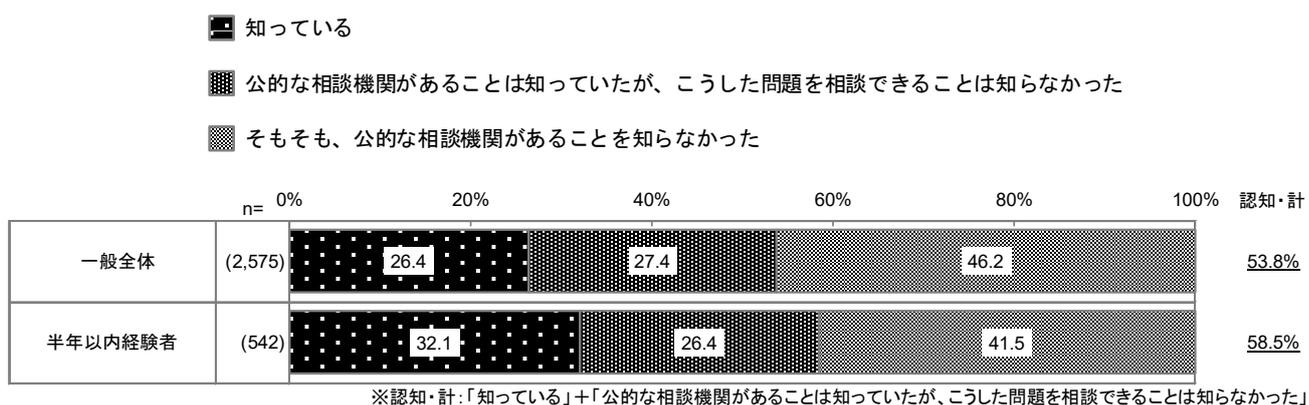


⑩本問題における公的機関の相談窓口の認知度

モデル・アイドル等の勧誘をされて応じたり、モデル・アイドル等のアルバイトの募集広告を見て応募した経験がある人に、公的な相談機関でも、同意していない性的な行為等の撮影を求められるという問題の相談を受け付けていることを知っているか聞いたところ、一般全体（2,575人）では、「そもそも、公的な相談機関があることを知らなかった」が46.2%（1,189人）、「公的な相談機関があることは知っていたが、こうした問題を相談できることは知らなかった」が27.4%（706人）で、「知っている」は26.4%（680人）であった。（図2-24）

Q23. 現在、性犯罪・性暴力被害者のためのワンストップ支援センターでは、性的な行為等の動画の撮影を求められたり、実際に撮影した時も相談を受け付けています。
そのことについて、知っていますか。

図2-24 本問題の相談窓口としての性犯罪・性暴力被害者のためのワンストップ支援センターの認知度



（図2-24の年代別内訳）

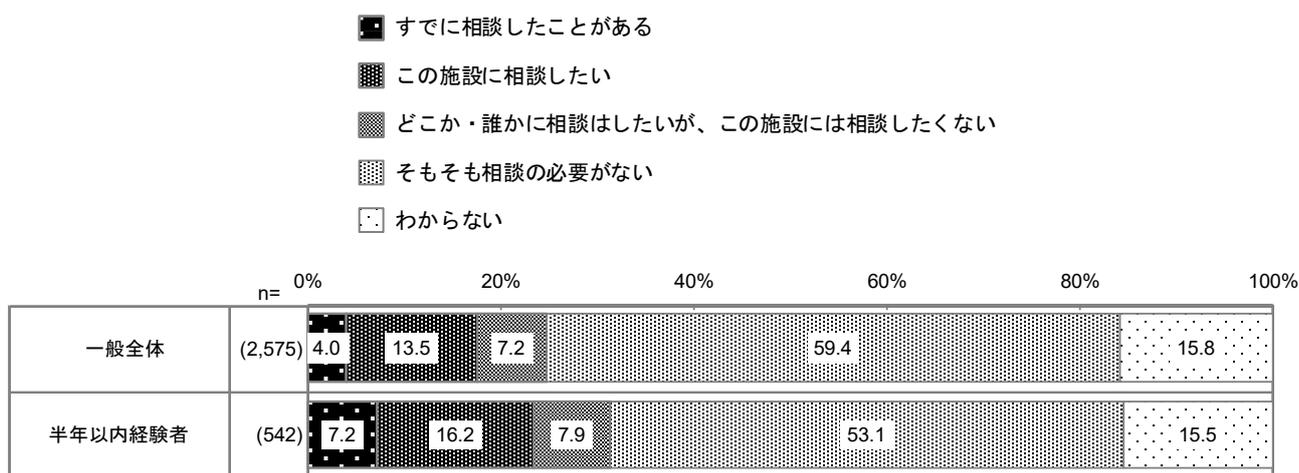
		n	知っている	公的な相談機関があることは知っていたが、こうした問題を相談できることは知らなかった	そもそも、公的な相談機関があることを知らなかった	認知・計
一般全体		(2,575)	26.4%	27.4%	46.2%	53.8%
年代別	10代	(515)	32.4%	25.4%	42.1%	57.9%
	20代	(1,030)	24.1%	29.3%	46.6%	53.4%
	30代	(1,030)	25.7%	26.5%	47.8%	52.2%
半年以内経験者		(542)	32.1%	26.4%	41.5%	58.5%

⑪本問題における公的機関の相談窓口の利用について

モデル・アイドル等の勧誘をされて応じたり、モデル・アイドル等のアルバイトの募集広告を見て応募した経験がある人に、公的な相談機関で性的な行為等の動画の撮影を求められたり、実際に撮影した時も契約をなかったことにしたり、動画の公表を止めたりすることについて相談したいか聞いたところ、一般全体（2,575人）では、「すでに相談したことがある」が4.0%（104人）、「この施設に相談したい」が13.5%（347人）であった。（図2-25）

Q24. 「性犯罪・性暴力被害者のためのワンストップ支援センター」では、性的な行為等の動画の撮影を求められたり、実際に撮影した時も契約をなかったことにしたり、動画の公表を止めたりすることについて相談ができます。相談をしてみたいと思いますか

図2-25 性犯罪・性暴力被害者のためのワンストップ支援センターの利用について



（図2-25の年代別内訳）

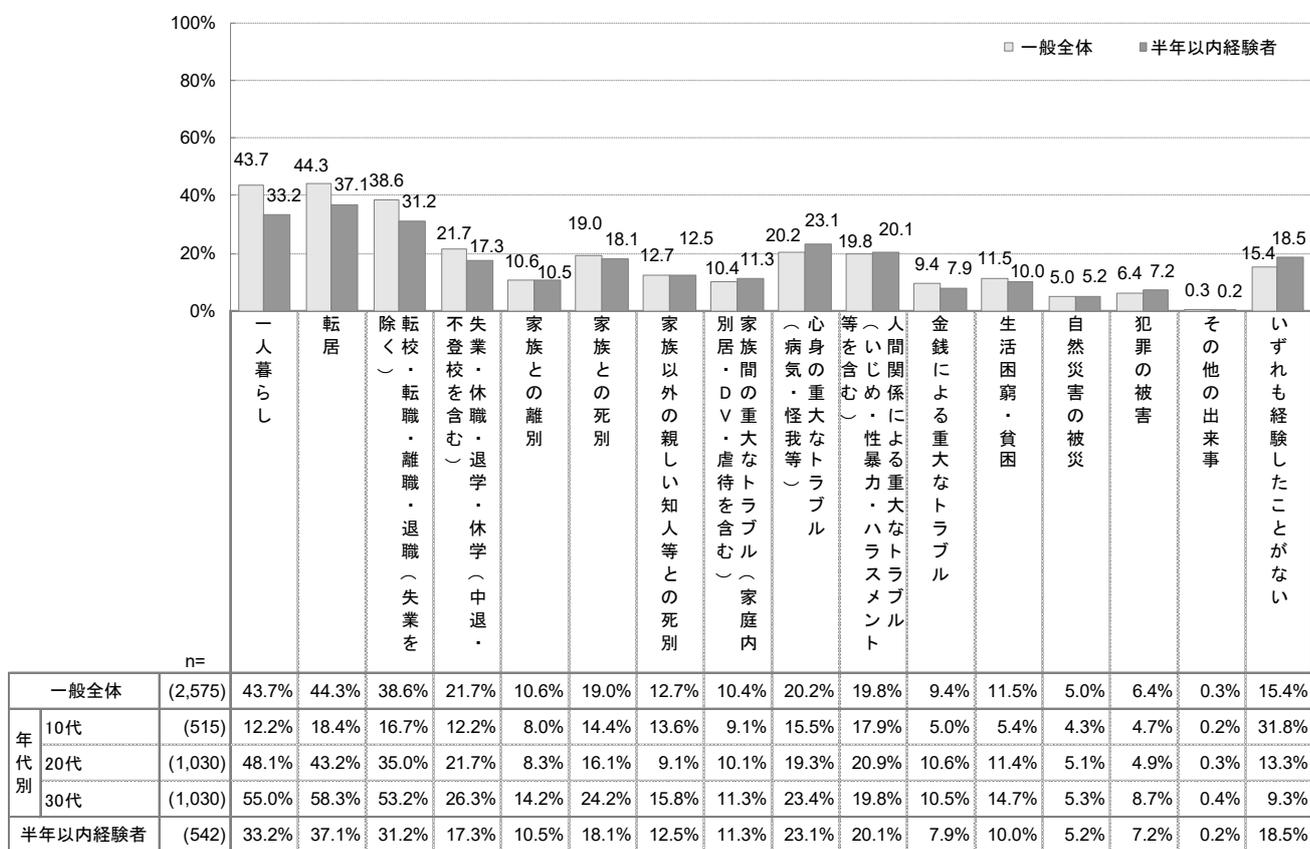
		n=	すでに相談したことがある	この施設に相談したい	どこか・誰かに相談はしたいが、この施設には相談したくない	そもそも相談の必要がない	わからない
一般全体		(2,575)	4.0%	13.5%	7.2%	59.4%	15.8%
年代別	10代	(515)	4.1%	12.8%	7.6%	59.0%	16.5%
	20代	(1,030)	3.4%	13.3%	7.9%	60.2%	15.2%
	30代	(1,030)	4.7%	14.0%	6.4%	58.8%	16.1%
半年以内経験者		(542)	7.2%	16.2%	7.9%	53.1%	15.5%

(5) これまでに経験した出来事

モデル・アイドル等の勧誘をされて応じたり、モデル・アイドル等のアルバイトの募集広告を見て応募した経験がある人に、これまでに経験した出来事を聞いたところ、一般全体（2,575 人）では、「家族間の重大なトラブル（家庭内別居・DV・虐待を含む）」は 10.4%（267 人）、「心身の重大なトラブル（病気・怪我等）」は 20.2%（520 人）、「人間関係による重大なトラブル（いじめ・性暴力・ハラスメント等を含む）」は 19.8%（511 人）、「金銭による重大なトラブル」は 9.4%（243 人）であった（図 2-26）。

Q25. これまでに下記のような出来事を経験したことはありますか。
 当てはまるものを全てお答えください。

図 2-26 これまでに経験した出来事



Ⅲ.調査結果の詳細分析

1.性的な行為の撮影に関する問題の認知状況と被害の有無の関係

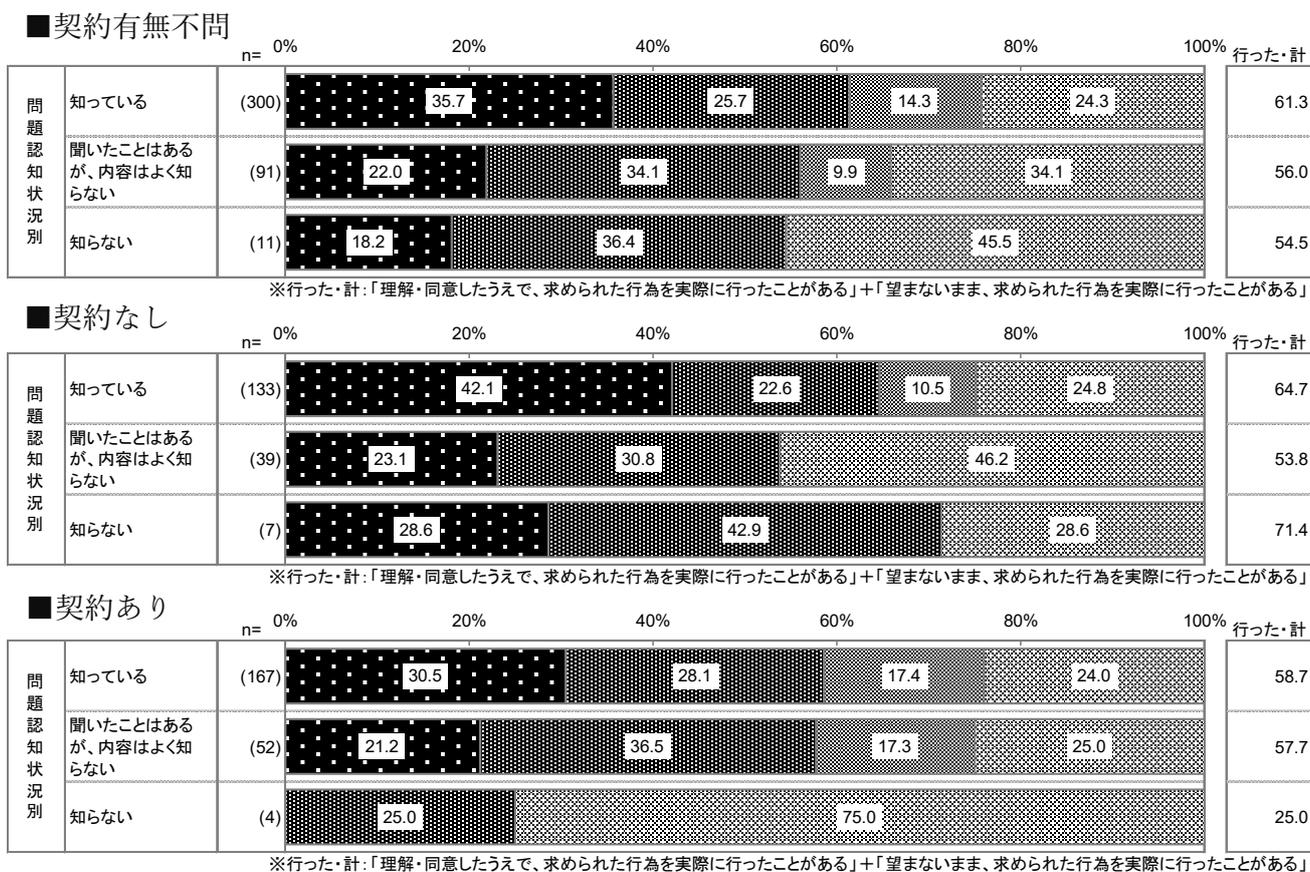
(1) 問題の認知状況と、撮影・被害の有無の関係

モデル・アイドル等の勧誘やアルバイトへの応募等をきっかけに、同意していない性的な行為などの写真や動画の撮影に応じるよう求められたり、同意していた場合も含め、撮影された写真や動画が拡散したりするとといった問題の認知状況によって、望まないまま、求められた行為を実際に行ったことがあるかが変わるかをみたところ、「契約有無不問」、「契約なし」において、問題についてより知っているほど、望まないまま、求められた行為を行う割合が低い傾向が確認された（図3-1-1）。

※図表は、同意していない性的な行為などの写真や動画の撮影に応じるよう求められたことがある一般全体 402 人の Q7,Q9 の回答（SQ4 問題認知状況別）

図3-1-1 問題の認知状況と、撮影・被害の有無の関係

- 理解・同意したうえで、求められた行為を実際に行ったことがある
- 望まないまま、求められた行為を実際に行ったことがある
- あとから求められた行為は断ったが、事前に聞いていた・同意していた範囲でのみ性的な行為の撮影を行ったことがある
- 性的な行為の撮影を行ったことはない



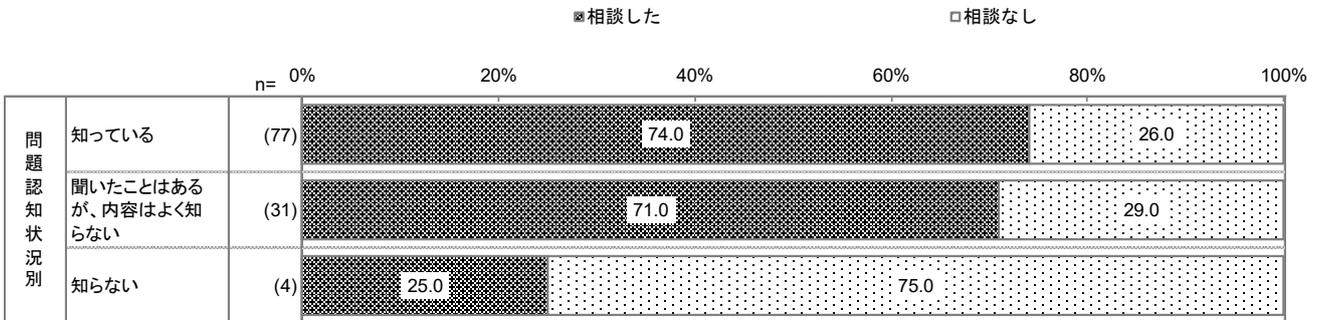
(2) 問題の認知状況と相談の有無の関係

モデル・アイドル等の勧誘やアルバイトへの応募等をきっかけに、同意していない性的な行為などの写真や動画の撮影に応じるよう求められたり、同意していた場合も含め、撮影された写真や動画が拡散したりするといった問題の認知状況によって、相談の有無が変わるかを検証したところ、望まないまま、求められた行為を実際に行った人で、問題についてより知っているほど、聞いていない・同意していない性的な行為の撮影を求められたことについて、相談する割合が高い傾向が確認された(図3-1-2)。

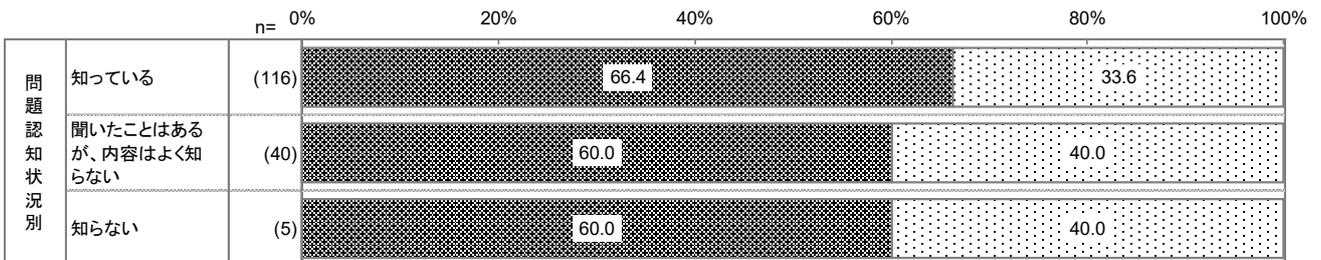
※図表は、上から、「望まないまま、求められた行為を実際に行ったことがある一般全体 112 人の Q15 の回答」「聞いていない・同意していない性的な行為等の撮影を求められたが、断ったことがある一般全体 161 人の Q18 の回答」(SQ4 問題認知状況別)

図3-1-2 問題の認知状況と、相談の有無の関係

■望まないまま、求められた行為を実際に行った人について、相談の有無



■撮影を断った人について、聞いていない・同意していない性的な行為等の撮影を求められたことについての相談の有無



2. AV出演被害防止・救済法の認知状況と被害の有無の関係

(1) 法律の認知状況と撮影・被害の有無の関係

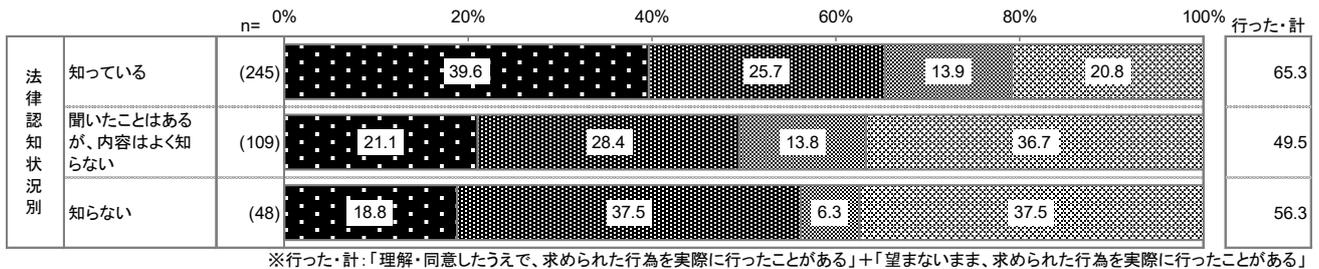
法律の認知状況によって、望まないまま、求められた行為を実際に行ったことがあるかが変わるかを検証したところ、特に契約したことがない人で、法律についてより知っているほど、望まないまま、求められた行為を行う割合が低い傾向が確認された（図3-2-1）。

※図表は、同意していない性的な行為などの写真や動画の撮影に応じるよう求められたことがある一般全体 402 人の Q7,Q9 の回答（SQ5 法律認知状況別）

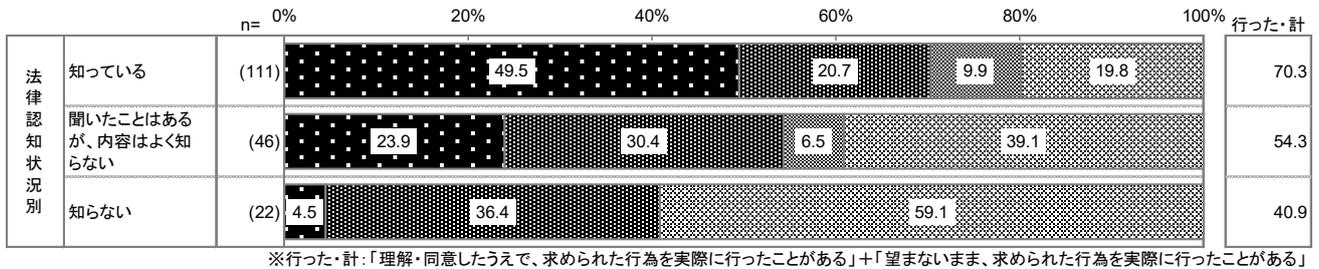
図3-2-1 法律の認知状況と、撮影・被害の有無の関係

- 理解・同意したうえで、求められた行為を実際に行ったことがある
- 望まないまま、求められた行為を実際に行ったことがある
- あとから求められた行為は断ったが、事前に聞いていた・同意していた範囲でのみ性的な行為の撮影を行ったことがある
- 性的な行為の撮影を行ったことはない

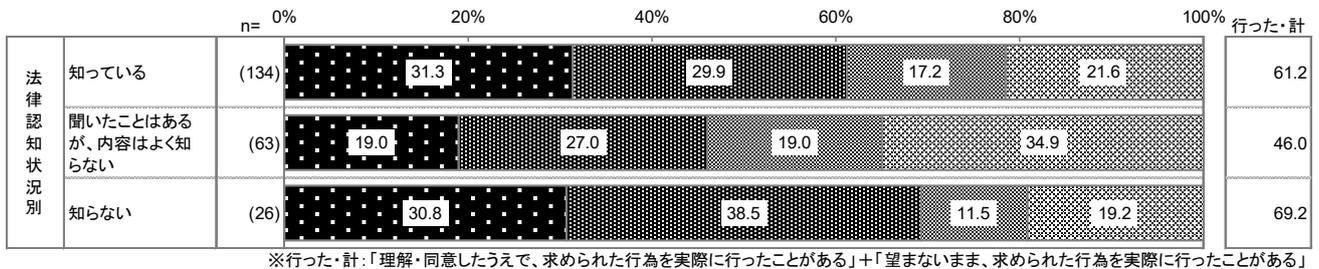
■ 契約有無不問



■ 契約なし



■ 契約あり



(2) 法律の認知状況と相談の有無の関係

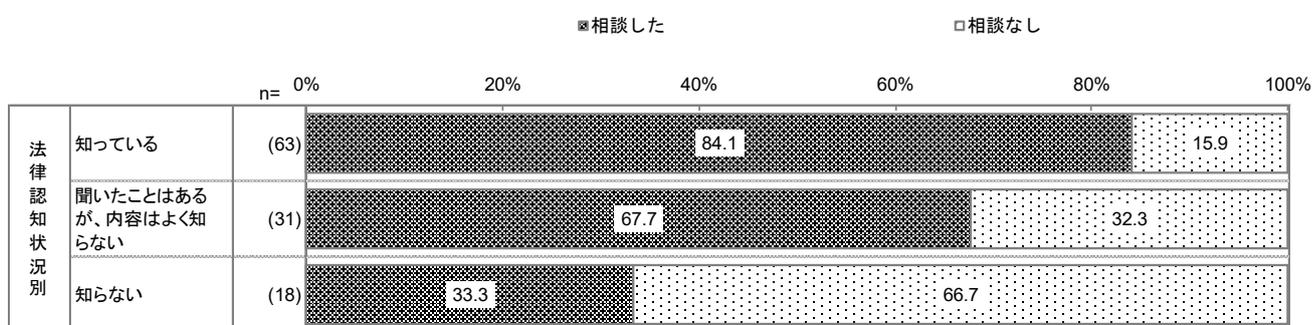
法律の認知状況によって、相談の有無が変わるかを検証したところ、法律についてより知っているほど、相談する割合が高い傾向が確認された（図3-2-2）。

※図表は上から、「望まないまま、求められた行為を実際に行ったことがある一般全体 112 人の Q15 の回答」「聞いていない・同意していない性的な行為等の撮影を求められたが、断ったことがある一般全体 161 人の Q18 の回答」「性的な行為の撮影をしたことがある人のうち、その影響で困っていることがある一般全体 278 人の Q21 の回答」（SQ5 法律認知状況別）。

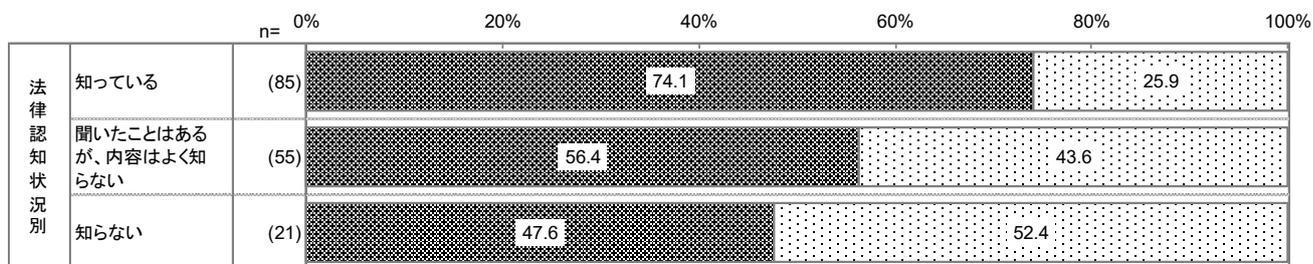
※ただし、Q15、Q18 における「相談」については、質問上その時期を限定しておらず、A V 出演被害防止・救済法の施行日（令和 4 年 6 月 23 日）前になされたものも含まれることに留意が必要。

図 3-2-2 法律の認知状況と、相談の有無の関係

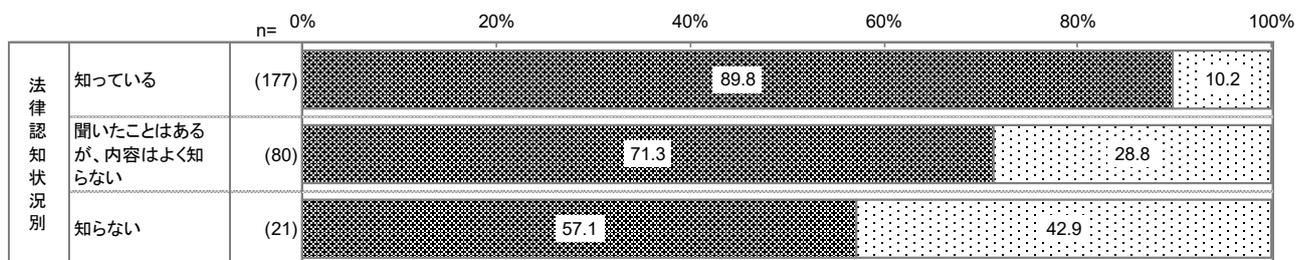
■望まないまま、求められた行為を実際に行った人について、相談の有無



■撮影を断った人について、聞いていない・同意していない性的な行為等の撮影を求められたことについての相談の有無



■性的な行為の撮影の影響で、困っていることについての相談の有無



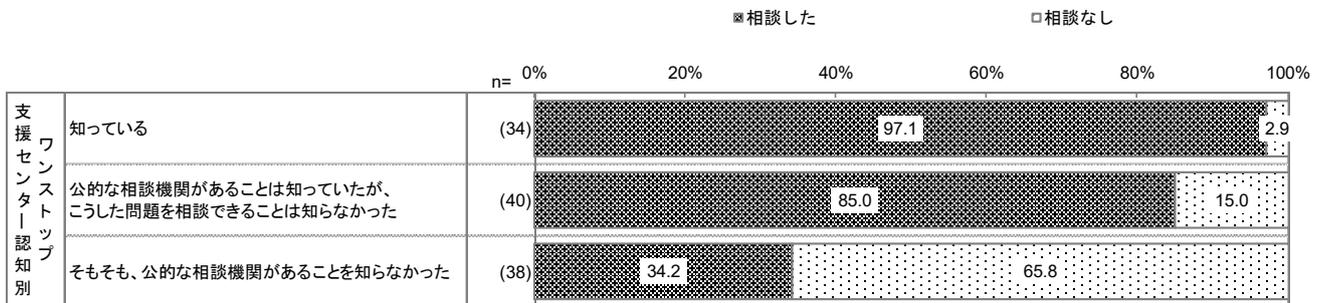
3.本問題における公的機関の相談窓口の認知状況と相談の有無の関係

本問題における公的機関の相談窓口の認知状況によって、相談の有無が変わるかを検証したところ、求められた行為への対応に関わらず、公的な相談窓口について知っているほど、相談する割合が高い傾向が確認された（図3-3）。

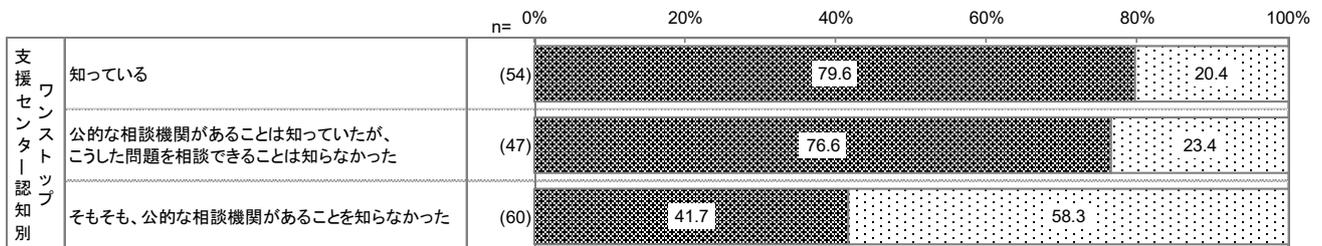
※図表は、上から、「望まないまま、求められた行為を実際に行ったことがある一般全体 112 人の Q15 の回答」「聞いていない・同意していない性的な行為等の撮影を求められたが、断ったことがある一般全体 161 人の Q18 の回答」「性的な行為の撮影をしたことがある人のうち、その影響で困っていることがある一般全体 278 人の Q21 の回答」（Q23 本問題の相談窓口としてのワンストップ支援センター認知状況別）

図3-3 公的な相談窓口の認知状況と、相談の有無の関係

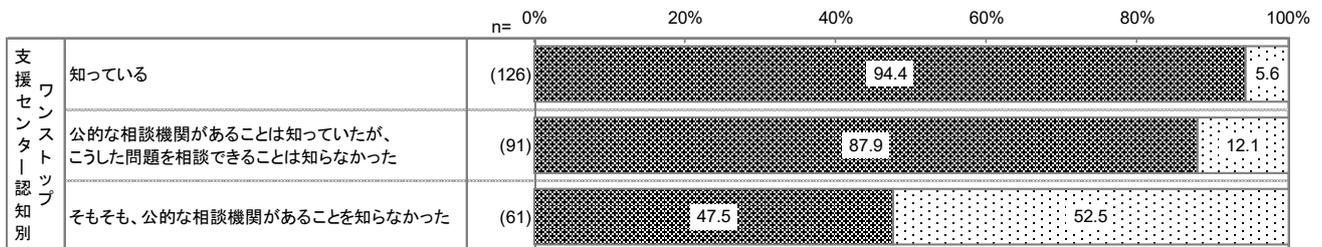
■望まないまま、求められた行為を実際に行った人について、相談の有無



■撮影を断った人について、聞いていない・同意していない性的な行為等の撮影を求められたことについての相談の有無



■性的な行為の撮影の影響で、困っていることについての相談の有無



4. 要求された内容の影響について

(1) 要求された内容と、現在、困っていることの関係

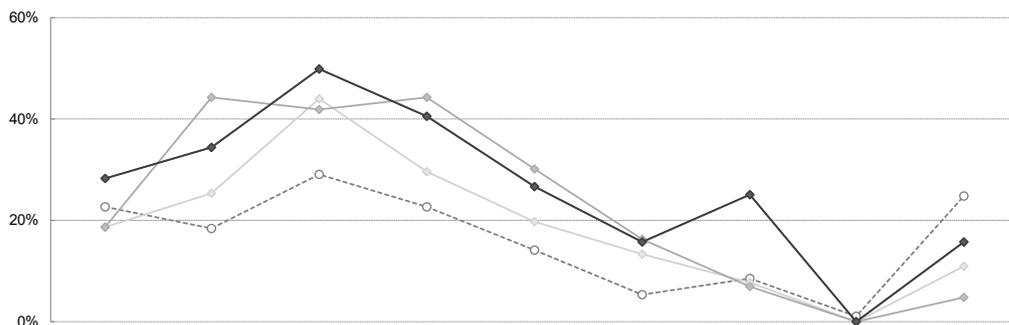
要求された内容の程度によって、現在、困っていることの有無や内容が変わるかを検証したところ、性交の撮影やチャット等への出演を求められた人は、他の内容を求められた人よりも、「性的な行為等の画像や動画がインターネット等に流出するのではないかとおびえている」「外出したり、人と会うのが怖い」といった悩みを抱える人の割合が高い（図3-4-1）。

※図表は、同意していない性的な行為などの写真や動画の撮影に応じるよう求められたことがあり、かつ、性的な行為の撮影をしたことがある（あとから求められた行為の撮影の有無は不問）人で、Q12 求められた内容で「その他」以外を回答した一般全体 291 人の Q20 の回答（Q12 要求された内容の回答のうち最も程度の高い内容別）

図3-4-1 要求された内容の程度と、現在、困っていることとの関係（複数回答）

■ 要求された際の対応不問

- 水着・下着・肌を多く出した衣類等を着た状態での撮影・チャット等への出演
- 水着・下着・衣類の一部またはすべてを脱いだ状態での撮影・チャット等への出演
- ◇— 胸、性器、おしり、足などを触られる様子の撮影・チャット等への出演
- 性交の撮影・チャット等への出演



	現在も意に反した撮影を求められ続けていることに困っている	性的な行為等の画像や動画がインターネット等に流出し、削除・回収できないことに困っている	性的な行為等の画像や動画がインターネット等に流出するのではないかとおびえている	こうした行為について家族や友人に知られ、人間関係に支障をきたしている／支障をきたすのではないかとおびえている	心身に不調をきたしている	学校や仕事をしばらく休んだり、辞めたり、変えたりしている	外出したり、人と会うのが怖い	その他	現在、困っていることはない	
n=										
水着・下着・肌を多く出した衣類等を着た状態での撮影・チャット等への出演	(93)	22.6%	18.3%	29.0%	22.6%	14.0%	5.4%	8.6%	1.1%	24.7%
水着・下着・衣類の一部またはすべてを脱いだ状態での撮影・チャット等への出演	(91)	18.7%	25.3%	44.0%	29.7%	19.8%	13.2%	7.7%	-	11.0%
胸、性器、おしり、足などを触られる様子の撮影・チャット等への出演	(43)	18.6%	44.2%	41.9%	44.2%	30.2%	16.3%	7.0%	-	4.7%
性交の撮影・チャット等への出演	(64)	28.1%	34.4%	50.0%	40.6%	26.6%	15.6%	25.0%	-	15.6%

■要求された際の対応別

求められ、理解・同意して 行った人	n=	現在も意に反し た撮影を求めら れ続けているこ とに困っている	性的な行為等 の画像や動画 がインターネット 等に流出し、削 除・回収できな いことに困って いる	性的な行為等 の画像や動画 がインターネット 等に流出する のではないかと おびえている	こうした行為に ついて家族や友 人に知られ、人 間関係に支障を きたしている／ 支障をきたすの ではないかとお びえている	心身に不調を きたしている	学校や仕事をし ばらく休んだり、 辞めたり、変え たりしている	外出したり、人と 会うのが怖い	その他	現在、困って いることはない
		水着・下着・肌を多く出した衣類等を着た 状態での撮影・チャット等への出演	(53)	26.4%	17.0%	30.2%	20.8%	9.4%	3.8%	3.8%
水着・下着・衣類の一部またはすべてを 脱いだ状態での撮影・チャット等への出演	(35)	20.0%	22.9%	42.9%	25.7%	20.0%	11.4%	5.7%	-	8.6%
胸、性器、おしり、足などを触られる様子 の撮影・チャット等への出演	(16)	31.3%	62.5%	31.3%	56.3%	37.5%	12.5%	6.3%	-	6.3%
性交の撮影・チャット等への出演	(24)	41.7%	37.5%	45.8%	33.3%	20.8%	16.7%	16.7%	-	16.7%

求められ、望まないまま行った人

水着・下着・肌を多く出した衣類等を着た 状態での撮影・チャット等への出演	(26)	15.4%	19.2%	26.9%	23.1%	19.2%	7.7%	7.7%	-	19.2%
水着・下着・衣類の一部またはすべてを 脱いだ状態での撮影・チャット等への出演	(42)	16.7%	26.2%	42.9%	33.3%	19.0%	16.7%	7.1%	-	9.5%
胸、性器、おしり、足などを触られる様子 の撮影・チャット等への出演	(21)	14.3%	33.3%	47.6%	42.9%	28.6%	19.0%	4.8%	-	4.8%
性交の撮影・チャット等への出演	(22)	18.2%	27.3%	59.1%	59.1%	31.8%	9.1%	36.4%	-	18.2%

求められたが、断った人

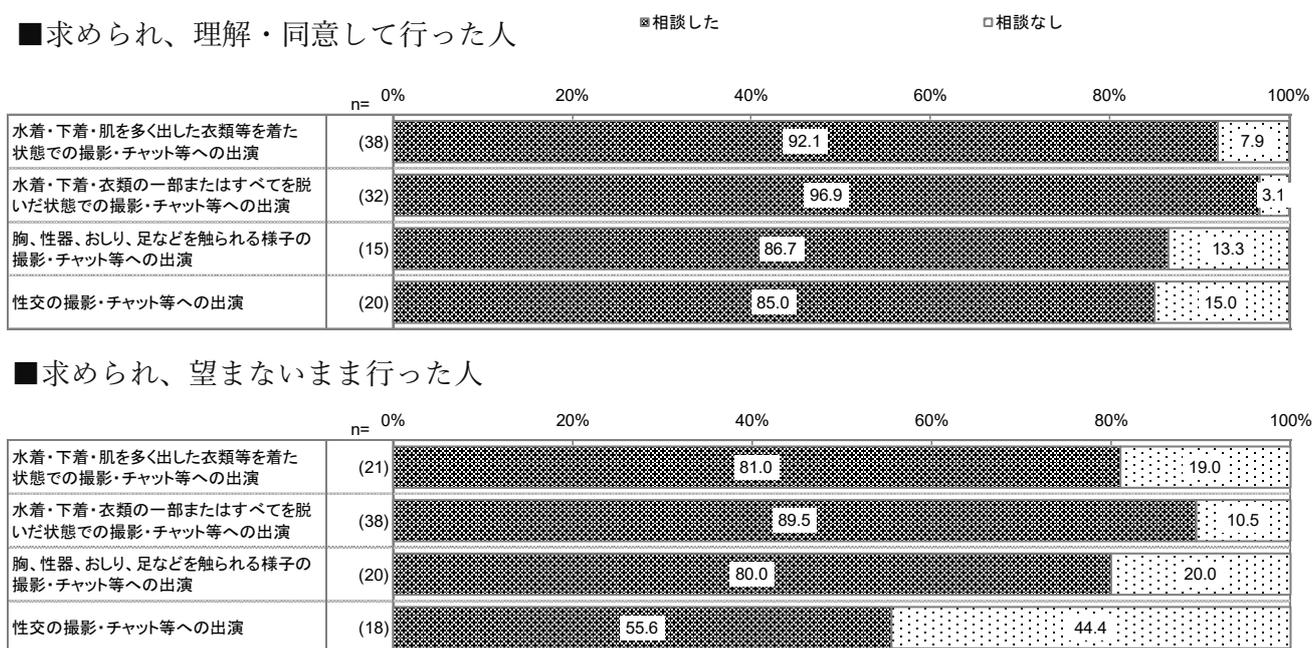
水着・下着・肌を多く出した衣類等を着た 状態での撮影・チャット等への出演	(14)	21.4%	21.4%	28.6%	28.6%	21.4%	7.1%	28.6%	-	21.4%
水着・下着・衣類の一部またはすべてを 脱いだ状態での撮影・チャット等への出演	(14)	21.4%	28.6%	50.0%	28.6%	21.4%	7.1%	14.3%	-	21.4%
胸、性器、おしり、足などを触られる様子 の撮影・チャット等への出演	(6)	-	33.3%	50.0%	16.7%	16.7%	16.7%	16.7%	-	-
性交の撮影・チャット等への出演	(18)	22.2%	38.9%	44.4%	27.8%	27.8%	22.2%	22.2%	-	11.1%

(2) 要求された内容を行った人における、要求された内容と困っていることの相談の有無の関係

要求された内容の程度によって、現在、困っていることの相談の有無が変わるかを検証したところ、性交の撮影・チャット等への出演を求められ、望まないまま行った人は、撮影の影響で困っていることについて相談する割合が低い傾向が確認された（図3-4-2）。

※図表は同意していない性的な行為などの写真や動画の撮影に応じるよう求められ、理解・同意して行ったことがある人、および、望まないまま、行ったことがある人で、撮影の影響で困っていることがある人のうち、Q12 求められた内容で「その他」以外を回答した一般全体、(202人)の、Q21の回答(Q12 求められた内容の回答のうち最も程度の高い内容別)

図3-4-2 要求された内容の程度と、相談の有無の関係



5.望まないまま、求められた行為を実際に行った人の、経験した出来事の特徴

望まないまま、求められた行為を実際に行った人（112人）は、一般全体（2,575人）で見た場合と比較して経験した出来事に違いがあるかを確認したところ、望まないまま、求められた行為を実際に行ったの方が高くなった項目としては、「家族との離別」、「生活困窮・貧困」、「金銭による重大なトラブル」があった（図3-5）。

※図表は、一般全体 2,575 サンプル全員および、聞いていない・同意していない性的な行為等の撮影を求められた際、望まないまま、求められた行為を実際に行った一般全体 112 サンプルの、Q25 の回答

※ただし、Q25 における「経験した出来事」については、質問上その時期を限定しておらず、性的な行為の撮影を求められた時期との前後は不明である点に留意が必要。

図3-5 望まないまま、求められた行為を行った人の、経験した出来事（複数回答）

